# プログラム II

一般演題	
口演	52
ポスター	66



第 47 回日本臨床神経生理学会学術大会

#### 神経内科疾患 1 11 月 29 日 (水) 9:00 ~ 9:48 (第 7 会場)

座長: 稲葉 彰(公立学校共済組合関東中央病院)

- O1-01 糖尿病性多発神経障害の電気生理学的病期
  - ○長谷川 修, 奈良 典子

横浜市立大学市民総合医療センター

- O1-02 神経伝導検査による糖尿病神経障害の重症度分類: 重症度別に見た足病変の発生に関する 5 年間の前向き研究
  - ○馬場 正之¹, 鈴木千恵子¹, 冨山 誠彦¹, 小川 吉司²
  - 1青森県立中央病院神経内科,2青森県立中央病院糖尿病センター
- O1-03 下肢 SEP が早期診断に有用であった純粋感覚型の臨床像で発症したギラン・バレー症候群の1例 ○田中 園子,神林 隆道,菊池 昂太,内田 雄大,北國 圭一,園生 雅弘 帝京大学医学部神経内科
- O1-04 抗 MAG 抗体陽性ニューロパチーの運動神経軸索特性
  - 〇金井 数明,中里 朋子,下 泰司,大山 彦光,服部 信孝 順天堂大学医学部脳神経内科
- O1-05 当院で経験した SCN4A 変異による周期性四肢麻痺の電気生理学的特徴
  - ○永島 隆秀, 国分 則人, 青木 怜佳, 駒ヶ嶺朋子, 平田 幸一 獨協医科大学神経内科
- O1-06 交感神経性皮膚反応 (SSR) と 123I-MIBG 心筋シンチグラフィの相関
  - ○森島 亮. 清水 俊夫. 磯崎 英治

東京都立神経病院脳神経内科

# 神経伝導検査 1 11 月 29 日 (水) 9:50 ~ 10:14 (第7会場)

座長:坂下 文康(三重県立総合医療センター中央検査部)

- O1-07 学童期における呼吸筋検査-横隔膜の神経伝導検査および口腔内圧について-
  - ○大栗 聖由¹, 宮木 真里², 原 文子², 廣岡 保明¹, 本倉 徹³
  - <sup>1</sup> 鳥取大学医学部保健学科病態検査学講座, <sup>2</sup> 鳥取大学医学部附属病院検査部, <sup>3</sup> 鳥取大学医学部医学 科病態解析医学講座
- O1-08 深腓骨神経感覚枝の神経活動電位記録に対する検討
  - 〇山本 賢吾, 大沼 広樹, 齋藤江美子, 宮下 真信, 長谷川一子 国立病院機構相模原病院神経内科
- O1-09 神経伝導検査における信頼性の検討
  - ○西脇 啓太,藤田 稜人,田村 裕香,石野 真代 半田市立半田病院中央臨床検査科

#### 整形外科疾患 1 11 月 29 日 (水) 10:16 ~ 10:48 (第7会場)

座長:谷口愼一郎(関西医科大学整形外科学講座)

- O1-10 環軸椎高位脊髄症による上肢挙上障害
  - 〇舩場 真裕 ¹, 寒竹 司 ¹, 今城 靖明 ¹, 鈴木 秀典 ¹, 西田 周泰 ¹, 藤本 和弘 ¹ ², 永尾 祐治  $^{1.3}$ , 田口 敏彦  $^{1}$
  - 1山口大学大学院医学系研究科整形外科,2萩市民病院整形外科,3宇部興産中央病院整形外科
- O1-11 C6/7 頚髄症の中枢運動伝導時間を用いた鑑別
  - 〇今城 靖明,寒竹 司,舩場 真裕,藤本 和弘,永尾 祐治,田口 敏彦 山口大学整形外科
- O1-12 胸腰椎移行部脊髄症での電気生理学的所見と画像所見の相関
  - ○藤本 和弘 <sup>1,2</sup>,寒竹 司 <sup>2</sup>,今城 靖明 <sup>2</sup>,舩場 真裕 <sup>2</sup>,田口 敏彦 <sup>2</sup> <sup>1</sup> 萩市民病院整形外科, <sup>2</sup> 山口大学医学部整形外科
- O1-13 脊磁計を用いた腰部神経根障害の診断
  - ○佐々木 亨¹, 川端 茂徳², 牛尾 修太¹, 星野 優子², 関原 謙介², 足立 善昭³, 渡部 泰士¹⁴, 長谷川由貴⁴, 山賀 匠⁴, 大川 淳¹
  - <sup>1</sup> 東京医科歯科大学大学院整形外科学, <sup>2</sup> 東京医科歯科大学大学院先端技術医療応用学講座, <sup>3</sup> 金沢工業大学先端電子技術応用研究所, <sup>4</sup> 株式会社リコー

# てんかん 1 11月29日 (水) 10:50~11:22 (第7会場)

座長:藤井 正美(山口県立総合医療センター脳神経外科・てんかんセンター)

- O1-14 術中準微小電極記録による視床下部過誤腫の電気生理学的境界同定
  - ○白水 洋史 <sup>1,2</sup>,増田 浩 <sup>1,2</sup>,伊藤 陽祐 <sup>1,2</sup>,東島 威史 <sup>1,2</sup>,福多 真史 <sup>1,2</sup>,亀山 茂樹 <sup>1,2</sup> <sup>1</sup> 国立病院機構西新潟中央病院機能脳神経外科, <sup>2</sup> 国立病院機構西新潟中央病院視床下部過誤腫センター
- O1-15 脳機能マッピングにおける症候と afterdischarge 誘発の皮質電気刺激閾値
  - ○江夏 怜¹, 菅野 彩¹, 大川 聡史², 越智さと子¹, 三國 信啓¹
  - 1札幌医科大学脳神経外科,2王子総合病院脳神経外科
- O1-16 AC 脳波計を用いたてんかん DC シフト解釈の留意点
  - ○松橋 真生 1,2, 村井 智彦 3,4, 中谷 光良 3,4, 菊池 隆幸 5, 松本 理器 3, 池田 昭夫 4
  - <sup>1</sup> 京都大学医学研究科附属脳機能総合研究センター, <sup>2</sup> 京都大学学際融合教育研究推進センター, <sup>3</sup> 京都大学大学院医学研究科臨床神経学, <sup>4</sup> 京都大学大学院医学研究科でんかん・運動異常生理学, <sup>5</sup> 京都大学大学院医学研究科脳神経外科学
- O1-17 結節性硬化症患者の術中発作時脳波に対する wide-band analysis
  - ○折原あすみ¹, 山本 信二¹, 藤井 照子¹, 武井 孝麿¹, 清川 樹里¹, 芳村 雅隆¹, 廣田 晋¹, 前原 健寿²
  - 1 土浦協同病院脳神経外科, 2 東京医科歯科大学脳神経外科

#### てんかん 2 11 月 29 日 (水) 11:24 ~ 11:56 (第7会場)

座長:夏目 淳(名古屋大学大学院医学系研究科障害児(者)医療学寄附講座)

- O1-18 レポート比較機能を利用した脳波検査教育の紹介
  - ○板倉 朋子<sup>1</sup>, 酒田あゆみ<sup>1</sup>, 渡邉恵利子<sup>1</sup>, 前田トモ子<sup>1</sup>, 堀田多恵子<sup>1</sup>, 康 東天<sup>2</sup>
    <sup>1</sup>九州大学病院検査部, <sup>2</sup>九州大学大学院医学研究院臨床検査医学分野
- 01-19 頭蓋内脳波と頭皮上脳波同時記録の運用
  - ○渡邉恵利子¹, 酒田あゆみ¹, 板倉 朋子¹, 森岡 隆人², 橋口 公章³, 迎 伸孝³, 重藤 寛史⁴, 上原 平⁵, 堀田多恵子¹, 康 東天¹
  - 1九州大学病院検査部,2福岡市立こども病院脳神経外科,3九州大学大学院医学研究院脳神経外科,4福岡山王病院てんかん・すいみんセンター,5九州大学大学院医学研究院神経生理
- O1-20 難治性てんかんに対する迷走神経刺激療法後のベンゾジアゼピン受容体分布の変化
  - ○福多 真史¹, 伊藤 陽祐¹, 増田 浩¹, 白水 洋史¹, 東島 威史¹, 藤井 幸彦²
  - 1国立病院機構西新潟中央病院脳神経外科,2新潟大学脳研究所脳神経外科
- O1-21 ビデオ脳波中に判明した心停止を伴うけいれん性失神の2症例
  - ○大杉奈保美,澤井 康子,山田 祥子,山内 亜美,中川 猛,玉置 伸二,星田 徹 国立病院機構奈良医療センターてんかんセンター

# 運動調節, 反射 11月29日(水) 14:50~15:22(第7会場)

座長:森田 洋(信州大学総合健康安全センター)

- O1-22 体性感覚への反応時間が短い場合、体性感覚誘発電位は早期化し gate される
  - ○平岡 浩一,郡 知里,佐藤 佳奈

大阪府立大学地域保健学域総合リハビリテーション学類

- O1-23 左右反転視野が予測的姿勢調節に与える影響
  - ○岩月 宏泰, 福本 悠樹

青森県立保健大学大学院

- O1-24 力制御中の皮質性サイレントピリオド
  - 〇松木 明好, 石井 達也, 加藤ほのか, 今野 瑠香, 清水 凱斗, 冨永 亮 四條畷学園大学リハビリテーション学部
- O1-25 筋収縮イメージ及びリラックスイメージが小脳抑制に与える影響
  - ○田中 宏明 1, 松木 明好 2, 岡田 洋平 3
  - 1馬場記念病院リハビリテーション部、2四條畷学園大学リハビリテーション学部、3畿央大学理学療法学科

# リハビリテーション 1 11月29日(水) 15:24~16:04(第7会場)

座長:衛藤 誠二 (鹿児島大学大学院医歯学総合研究科リハビリテーション医学)

- O1-26 重度末梢性顔面神経麻痺後の病的共同運動に対するテープフィードバック法の試み
  - ○笠原 隆¹, 豊倉 穣², 小山 祐司², 正門 由久¹
  - 1 東海大学専門診療学系リハビリテーション科学. 2 東海大学大磯病院リハビリテーション科
- O1-27 随意運動と patterned electrical stimulation の併用が脳卒中後の脊髄相反性抑制に与える効果
  - ○高橋 容子1,2, 藤原 俊之3, 山口 智史1,45, 松永 玄2, 川上 途行1, 補永 薫1,2,

水野 勝広1. 里宇 明元1

<sup>1</sup> 慶應義塾大学医学部リハビリテーション医学教室, <sup>2</sup> 東京湾岸リハビリテーション病院, <sup>3</sup> 順天堂 大学大学院医学研究科リハビリテーション医学, <sup>4</sup> 日本学術振興会海外特別研究員(コペンハーゲン 大学), <sup>5</sup> 山形県立保健医療大学理学療法学科

- O1-28 重症型心筋炎後に両側腸腰筋血腫による両大腿神経麻痺をきたした一例 ○武臣 真和, 補永 薫, 杉山 遥, 渡部 桂子, 近藤 国嗣 東京湾岸リハビリテーション病院
- O1-29 脳卒中重度上肢麻痺患者における末梢神経電気刺激と運動イメージを併用した訓練が脊髄相反 性抑制に与える効果
  - ○高橋 容子¹.², 川上 途行¹, 奥山 航平¹, 平本 美帆¹, 辻本 憲吾¹, 岡田 紘佑¹, 山口 智史¹.³.⁴, 田辺 茂雄⁵, 大嶋 理¹, 岡 阿沙子¹, 須田 万豊¹, 里宇 明元¹¹慶應義塾大学医学部リハビリテーション医学教室,²東京湾岸リハビリテーション病院,³日本学術振興会海外特別研究員(コペンハーゲン大学),⁴山形県立保健医療大学理学療法学科,⁵藤田保健衛生大学医療科学部リハビリテーション学科
- O1-30 経皮的脊髄電気刺激が下肢の脊髄相反性抑制に与える効果
  - ○山口 智史 1-3, 藤原 俊之 4, 高原 剛 3, 高橋 容子 3, 里字 明元 3
  - <sup>1</sup> 山形県立保健医療大学保健医療学部理学療法学科, <sup>2</sup> 日本学術振興会海外特別研究員 (University of Copenhagen), <sup>3</sup> 慶應義塾大学医学部リハビリテーション医学教室, <sup>4</sup> 順天堂大学大学院医学研究科リハビリテーション医学

#### 脳外科疾患 1 11 月 29 日 (水) 16:06 ~ 16:46 (第7会場)

座長:佐々木達也(青森県立中央病院脳神経外科)

- O1-31 片側顔面痙攣患者の異常電位-6表情筋での記録-
  - ○石川 眞実1, 成高 平治1, 小嶋 篤浩2
  - 1江戸川病院脳神経外科,2さいたま市立病院
- O1-32 舌咽神経痛に対する微小血管術における神経モニタリングの有用性
  - ○本山 靖¹, 高谷 恒範³, 高村 慶旭¹, 竹島 靖浩¹, 松田 良介¹, 田村健太郎¹, 山田 修一¹, 横田 浩¹, 中川 一郎¹, 西村 文彦¹, 朴 永銖¹, 川口 昌彦², 中瀬 裕之¹
  - 1 奈良県立医科大学脳神経外科, 2 奈良県立医科大学麻酔科, 3 奈良県立医科大学中央検査科
- 脳虚血の超急性期に生じる皮質興奮性の変化について: paired-pulse 法による検討
   藤岡 裕士 ¹⁴, 副島 慶輝¹, 浦崎永一郎², 泉原 昭文¹, 浜辺ともみ³, 大石 國子³, 原田 秀樹⁴, 山下 勝弘¹
  - <sup>1</sup>国立病院機構関門医療センター脳神経外科, <sup>2</sup>国立病院機構長崎川棚医療センター脳神経外科, <sup>3</sup>国立病院機構関門医療センター検査科, <sup>4</sup>久留米大学高次脳疾患研究所
- O1-34 頚動脈内膜剥離術における舌下神経に対する電気生理学的モニタリングの有用性
  - ○小嶋 篤浩¹. 嵯峨伊佐子¹. 吉田 嵩¹. 石川 眞実²
  - 1 さいたま市立病院脳神経外科,2江戸川病院脳神経外科
- O1-35 Cortical Stimulator による刺激強度の検証
  - ○露口 尚弘, 中野 直樹, 加藤 天美

# 誘発電位 1 11 月 30 日 (木) 8:30 ~ 9:02 (第 7 会場)

座長:小川 潤(静岡赤十字病院整形外科)

- O2-01 慢性期脳卒中片麻痺患者における痙縮と脊髄神経回路の関係
  - ○奥山 航平1, 川上 途行1, 平本 美帆1, 藤原 俊之2, 里宇 明元1
  - 1 慶應義塾大学医学部リハビリテーション医学教室、2 順天堂大学大学院医学研究科リハビリテーション医学
- O2-02 脊髄硬膜動静脈瘻に対する運動誘発電位ならびにF波計測を用いた運動路機能評価
  - 〇中西 一義¹, 田中 信弘¹, 藤本 吉範², 西川公一郎³, 亀井 直輔¹, 古高 慎司¹, 越智 光夫⁴, 安達 伸生¹

1広島大学大学院整形外科学,2廣島総合病院,3広島市民病院,4広島大学

- O2-03 術中 Free Running EMG 波形の分類と検証
  - ○市村 和光1, 市川比奈子1, 尾原 裕康2, 水野 順一2
  - 1新百合ヶ丘総合病院臨床工学科,2新百合ヶ丘総合病院低侵襲脊髄センター
- O2-04 手部の経穴(上都)への鍼刺激による脊髄神機能の変化
  - ○谷 万喜子 1.2, 福本 悠樹 2, 東藤真理奈 2, 米田 浩久 1.2, 鈴木 俊明 1.2
  - 1 関西医療大学大学院保健医療学研究科, 2 関西医療大学保健医療学部臨床理学療法学教室

# 歩行分析 11月30日(木) 9:04~9:36(第7会場)

座長:鈴木 俊明 (関西医療大学大学院保健医療学研究科)

- O2-05 STN-DBS を受けた PD 患者歩行運動の評価パラメータの有効性
  - ○井手 順子¹,後藤 和彦²,杉 剛直³
  - <sup>1</sup> 西南学院大学人間科学部社会福祉学科, <sup>2</sup> 博多メディカル専門学校臨床工学技士科, <sup>3</sup> 佐賀大学大学 院工学系研究科
- O2-06 脳卒中片麻痺患者における Reachable Workspace 評価の妥当性について— Kinect を用いた簡 易三次元動作解析—
  - ○奥山 航平1, 川上 途行1, 土元 翔平2, 平本 美帆1, 牛場 潤一2, 里字 明元1
  - 1慶應義塾大学医学部リハビリテーション医学教室,2慶應義塾大学理工学部生命情報学科
- O2-07 FES および課題施行型トレーニングの併用が歩行時の痙性抑制に有効であった頚椎症性脊髄 症の症例
  - 〇阿部 祐樹  $^{1,2}$ , 河原 常郎  $^{1,3}$ , 深江 航也  $^{1}$ , 大路 駿介  $^{2}$ , 石山 大介  $^{2}$ , 西尾 尚倫  $^{2}$ , 田中 友也  $^{2}$ , 木村 鷹介  $^{2}$ , 山田  $\mathbf{\xi}^{2}$ , 五十嵐 隆  $^{4}$ , 大森 茂樹  $^{5}$
  - <sup>1</sup> 医療法人社団鎮誠会季美の森リハビリテーション病院, <sup>2</sup> 筑波大学大学院人間総合科学研究科, <sup>3</sup> 千葉大学大学院工学研究科, <sup>4</sup> 川村義肢株式会社関東本部, <sup>5</sup> 千葉大学大学院医学研究院神経内科
- O2-08 ロボット機構付長下肢装具による脳卒中後片麻痺者の歩行筋活動波形パターンの変化の検討
  - ○川崎詩歩未¹, 大畑 光司¹, 坪山 直生¹, 澤田 祐一², 東 善之²
  - 1 京都大学大学院医学研究科, 2 京都工業繊維大学大学院工芸科学研究科

#### 脳外科疾患 2 11 月 30 日 (木) 9:38 ~ 10:10 (第 7 会場)

座長:川口 昌彦(奈良県立医科大学麻酔科)

- O2-09 術中神経生理学的モニタリングによる術後神経症状回復の予測
  - 〇田中 聡 ¹, 中嶋 昌一 ¹, 高梨 淳子 ², 山岸 奈実 ³, 大村 友香 ³, 橋本 亮  $^4$ , 秋元 治朗  $^5$ . 岡 秀宏  $^6$
  - 1東京西徳洲会病院脳脊髄腫瘍センター脳神経外科,2北里大学メディカルセンター中央検査科,3東京西徳洲会病院臨床検査科,4東京医科大学八王子医療センター脳神経外科,5東京医科大学脳神経外科,6北里大学メディカルセンター脳神経外科
- O2-10 内視鏡的頭蓋内腫瘍摘出術における運動誘発電位(MEP)モニタリングの試み
  - ○合葉由美子¹, 櫻井 博文¹, 兒玉 邦彦²
  - 1 地方独立行政法人長野市民病院臨床検査科, 2 地方独立行政法人長野市民病院脳神経外科
- O2-11 MEP 皮質下マッピングの工夫―リアルタイム MEP 皮質下マッピング―
  - ○兒玉 邦彦¹, 合葉由美子², 荻原 直樹¹, 草野 義和¹
  - 1 地方独立行政法人長野市民病院脳神経外科, 2 地方独立行政法人長野市民病院臨床検査科
- O2-12 中大脳動脈瘤クリッピング術における術中 MEP モニタリングの評価
  - ○木村 由香<sup>1</sup>, 小川正太郎<sup>2</sup>, 吉野 正紀<sup>2</sup>, 原 貴行<sup>2</sup>, 石綿 清雄<sup>1</sup>
  - 1 虎の門病院臨床生理検査部,2 虎の門病院脳神経外科

# リハビリテーション 2 11月30日(木) 10:12~10:52(第7会場)

座長:大田 哲生(旭川医科大学病院リハビリテーション科)

- O2-13 脳卒中後片麻痺者の頸部回旋に伴う運動単位制御の変化
  - 〇大門 瑞希 ¹, 大畑 光司 ¹, 木村 和夏 ¹ ², 川崎詩歩未 ¹, 出籠 結 ¹, 脇田 正徳 ¹ ³, 福島 絢香 ¹ ⁴, 渡邉 怜美 ¹
  - <sup>1</sup> 京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻, <sup>2</sup> 十条武田リハビリテーション病院, <sup>3</sup> 関西医科大学附属枚方病院, <sup>4</sup> 関西リハビリテーション病院
- O2-14 慢性期重度片麻痺者の麻痺側上肢に対する末梢神経電気刺激併用運動イメージ訓練の経験 ○三輪 一馬¹,川上 途行²,阿部 薫¹,八代 英之¹,安部 雄洋¹,奥山 航平², 平本 美帆²,高橋 容子²,大嶋 理²,須田 万豊²,岡 阿沙子²,里宇 明元² ¹慶應義塾大学病院リハビリテーション科,²慶應義塾大学リハビリテーション医学教室
- O2-15 慢性期脳卒中患者に対する Hybrid Assistive Neuromuscular Dynamic Stimulation (HANDS) 療法前後の感覚評価:体性感覚誘発電位 (SEP) の変化
  - 〇益田 結子,田代 祥一,川上 途行,大嶋 理,須田 万豊,岡 阿沙子,水野 勝広, 奥山 航平,平本 美帆,高橋 修,里宇 明元

慶應義塾大学医学部リハビリテーション医学教室

- O2-16 生活期脳卒中患者に対する短下肢装具脱着式ロボットによる歩行練習の効果 ○中條 雄太, 脇田 正徳, 森 公彦, 廣岡 英子, 金 光浩, 長谷 公隆 関西医科大学附属病院リハビリテーション科
- O2-17 脳卒中片麻痺患者の歩行において装具の違いが筋シナジー制御に与える影響 ○脇田 正徳¹、森 公彦¹、中條 雄太¹、廣岡 英子¹、金 光浩¹、大畑 光司²、

長谷 公隆1

1 関西医科大学附属病院リハビリテーション科,2 京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻

# 脳波一般 1 11 月 30 日 (木) 10:54 ~ 11:34 (第7会場)

座長:大友 智(みやぎ県南中核病院脳神経外科)

- O2-18 てんかん焦点診断における改良型高密度脳波計の有用性
  - ○濱岡 敏基¹, 松田 綾子¹, 田谷美恵子¹, 室谷 里見¹, 長綱 敏和², 藤井 正美²¹山口県立総合医療センター中央検査部, ²山口県立総合医療センター脳神経外科
- O2-19 てんかん外科における白質記録 VEP モニタリング
  - ○岩崎 真樹, 池谷 直樹, 木村 唯子, 金子 裕 国立精神神経医療研究センター病院脳神経外科
- O2-20 抗 VGKC 複合体抗体陽性脳炎患者の発作時脳波パターンの特徴
  - ○濱口 敏和¹, 松本 理器¹, 小林 勝哉¹, 坂本 光弘¹, 本多 正幸¹, 下竹 昭寬², 高橋 良輔¹, 池田 昭夫²
  - 1京都大学大学院医学研究科臨床神経学,2京都大学大学院医学研究科てんかん・運動異常生理学講座
- O2-21 側頭葉てんかんの発作間欠期てんかん性放電で誘発される睡眠紡錘波:深部電極と頭皮上脳波 同時記録による検討
  - ○上原 平¹, 松原 鉄平¹, 緒方 勝也¹, 板倉 朋子², 渡邉恵利子², 酒田あゆみ²,
     迎 伸孝³, 橋口 公章³. 飛松 省三¹
  - <sup>1</sup> 九州大学大学院医学研究院臨床神経生理学, <sup>2</sup> 九州大学病院検査部, <sup>3</sup> 九州大学大学院医学研究院脳神経外科
- O2-22 CT-MRI 座標変換の quality control における SMI (skull matching index) の有用性〜硬膜下電極の座標取得自動化に向けて〜
  - ○中江 卓郎 <sup>1, 2</sup>,松本 理器 <sup>3</sup>,小林 勝哉 <sup>3</sup>,下竹 昭寛 <sup>4</sup>,山尾 幸広 <sup>2</sup>,菊池 隆幸 <sup>2</sup>,松橋 眞生 <sup>5</sup>,岡田 知久 <sup>5</sup>,吉田 和道 <sup>2</sup>,池田 昭夫 <sup>4</sup>,宮本 享 <sup>2</sup>
  - <sup>1</sup> 滋賀県立成人病センター脳神経外科, <sup>2</sup> 京都大学大学院医学研究科脳神経外科, <sup>3</sup> 京都大学大学院医学研究科神経内科, <sup>4</sup> 京都大学大学院医学研究科でんかん・運動異常生理学講座, <sup>5</sup> 京都大学大学院医学研究科脳機能総合研究センター

#### てんかん 3 11月30日(木) 11:36~12:08(第7会場)

座長: 赤松 直樹(国際医療福祉大学医学部神経内科・福岡山王病院脳神経機能センター神経内科)

- O2-23 小児期ミオクロニー発作(MS)時脳波の形態学的測定研究
  - ○小国 弘量,伊藤 進,大谷 ゆい,西川 愛子,永田 智 東京女子医科大学小児科
- O2-24 薬剤抵抗性小児でんかんの後方離断術による誘発電位の変化
  - ○上田 理營¹, 加賀 佳美¹, 竹下 絵里², 本橋 裕子², 石山 昭彦², 齋藤 貴志², 小牧 宏文², 中川 栄二², 須貝 研司², 佐々木征行², 木村 唯子³, 池谷 直樹³, 金子 裕³, 岩崎 真樹³, 稲垣 真澄¹
  - <sup>1</sup>国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所知的障害研究部, <sup>2</sup>国立精神・神経医療研究センター病院小児神経科, <sup>3</sup>国立精神・神経医療研究センター病院脳神経外科

- O2-25 脳磁図により成人てんかん患者で計測できた体性感覚誘発性棘波様活動
  - ○石田 誠¹, 菅野 彰剛¹², 柿坂 庸介¹², 神 一敬¹², 北澤 悠¹, 中里 信和¹²
    ¹東北大学大学院医学系研究科でんかん学分野.²東北大学大学院医学系研究科神経電磁気生理学寄付講座
- O2-26 主成分分析により発作症状に合致した伝播現象を説明できた難治てんかん2例
  - ○菅野 彰剛 ¹,石田 誠 ²,神 一敬 ¹ ²,柿坂 庸介 ¹ ²,北澤 悠 ²,高山裕太郎 ²,上利 大 ²,中里 信和 ¹ ²
  - 1 東北大学大学院医学系研究科神経電磁気生理学寄附講座,2 東北大学大学院医学系研究科てんかん学分野

# 整形外科疾患 2 11 月 30 日(木) 15:00 ~ 15:40 (第7会場)

座長:長谷川和重(仙塩利府病院整形外科手外科センター)

- O2-27 指神経刺激後の手根管部における神経活動磁界計測

尾崎 勇 4, 足立 善昭 5, 渡部 泰士 1.6, 長谷川由貴 6, 山賀 匠 6, 大川 淳 1

- <sup>1</sup> 東京医科歯科大学大学院整形外科学, <sup>2</sup> 東京医科歯科大学大学院 先端技術医療応用学講座, <sup>3</sup> 東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科生命機能情報解析学分野, <sup>4</sup> 青森県立保健大学健康科学部, <sup>5</sup> 金沢工業大学 先端電子技術応用研究所, <sup>6</sup> 株式会社リコー
- O2-28 手根管症候群の神経伝導検査は「感覚神経優位の障害」ではない:正中神経分枝ごとの障害されやすさについて
  - ○宮地 洋輔 1.2, 大石知瑞子 1.3, 溝井 令一 1.4, 田中 章景 2, 園生 雅弘 1
  - 1 帝京大学医学部神経内科,2 横浜市立大学医学部神経内科・脳卒中科,3 杏林大学医学部神経内科,
  - 4埼玉医科大学医学部神経内科
- O2-29 手根管症候群の神経伝導検査は「感覚優位の障害」ではない:適正な重症度分類の提唱
  - ○宮地 洋輔 1.2,大石知瑞子 1.3,溝井 令一 1.4, 田中 章景 2,園生 雅弘 1
  - 1 帝京大学医学部神経内科, 2 横浜市立大学医学部神経内科・脳卒中科, 3 杏林大学医学部神経内科,
  - 4 埼玉医科大学医学部神経内科
- O2-30 運動神経伝導検査 (MCS) において判定が困難であった手根管症候群 (CTS) の一例 current spread と Martin-Gruber anastomosis (MGA) の存在 ~
  - ○植松 明和 1.2 , 竹ノ内一雅 1 , 野村 公達 1 , 北沢 敏男 1 , 武井 洋一 3 , 藤本 圭作 2
  - <sup>1</sup> まつもと医療センター中信松本病院臨床検査科, <sup>2</sup> 信州大学大学院医学系研究科, <sup>3</sup> まつもと医療センター中信松本病院神経内科
- O2-31 足根管症候群の診断における電気生理学的検査の有用性について
  - ○大石知瑞子¹, 市川弥生子¹, 千葉 厚郎¹, 園生 雅弘²
  - 1 杏林大学医学部神経内科, 2 帝京大学医学部神経内科

# リハビリテーション 3 11月30日(木) 15:42~16:22(第7会場)

座長:岡島 康友(杏林大学医学部リハビリテーション医学)

- O2-32 異なる手指の運動の観察が脊髄神経機能の興奮性に及ぼす影響の相違について
  - ○高崎 浩壽 1.2, 末廣 健児 3, 石濱 崇史 3, 鈴木 俊明 2
  - <sup>1</sup> 田辺中央病院リハビリテーション部, <sup>2</sup> 関西医療大学大学院保健医療学研究科, <sup>3</sup> 医療法人社団石鎚会法人本部

- O2-33 最大筋収縮時磁気刺激が体性感覚 聴覚事象関連脳電位に及ぼす影響
  - ○峠 哲男¹, 出口 一志², 国土 曜平³, 鎌田 正紀³, 久米 広大⁴, 唐 暁雨⁵, 景龍⁵
  - <sup>1</sup>香川大学医学部看護学科健康科学, <sup>2</sup>香川大学医学部消化器·神経内科, <sup>3</sup>香川大学医学部神経難病 講座, <sup>4</sup>香川大学医学部総合内科, <sup>5</sup>岡山大学大学院自然科学工学科
- O2-34 急性期脳卒中片麻痺患者の麻痺側上肢機能に対する Brain-machine interface を用いたリハビ リテーションの効果
  - ○角井 俊幸¹, 大田 哲生¹, 高橋 由希¹, 田中 団¹, 村田 絵吏¹, 野地実良久¹,
     村岡 法彦¹, 勝海 孝臣¹, 福山 秀青², 野呂 昇平², 鎌田 恭輔², 橋本 泰成³,
     シュウ レン⁴. グーガー クリストフ⁴
  - <sup>1</sup> 旭川医科大学病院リハビリテーション科, <sup>2</sup> 旭川医科大学病院脳神経外科, <sup>3</sup> 北見工業大学地域未来デザイン工学科, <sup>4</sup> g.tec medical engineering
- ○2-35 事象関連脱同期を指標として視覚誘導性自己運動錯覚に特異的な脳神経活動を検出できるか○柴田恵理子,金子 文成,岡和田愛実札幌医科大学保健医療学部理学療法学第一講座
- O2-36 慢性期脳卒中患者への肩屈曲運動の回復を目的とした Brain machine interface 訓練の効果の検証
  ○里字 文生¹,川上 途行¹,平本 美帆¹,奥山 航平¹,高崎 兼一²,水野 勝広¹,
  春日 翔子²,野田 智之³,森本 淳³,藤原 俊之⁴,牛場 潤一²,里字 明元¹
  ¹慶應義塾大学リハビリテーション医学教室,²慶應義塾大学理工学部生命情報学科,³株式会社国際電気通信基礎技術研究所 (ATR).⁴順天堂大学大学院医学研究科リハビリテーション医学

#### 脳波一般 2 11 月 30 日 (木) 16:24 ~ 17:04 (第 7 会場)

座長:久保田有一(朝霞台中央総合病院脳神経外科脳卒中・てんかんセンター)

- O2-37 ローランドでんかん患児の脳波上突発性異常波に対するレベチラセタムの治療効果 ○金村 英秋¹, 佐野 史和¹, 大山 哲男¹, 杉田 完爾¹, 相原 正男²
  - 1山梨大学医学部小児科,2山梨大学大学院総合研究部
- O2-38 脳波遠隔診断 (Tele-EEG) の実践経験
  - ○大沼 歩¹, 藤原 悟²
  - 1 広南病院神経内科, 2 広南病院脳神経外科
- O2-39 PC 操作機器の操作性に関する脳波解析を用いた生理学的評価
  - ○笠井 亮佑 1.2, 水野 (松本) 由子 1
  - 1兵庫県立大学大学院応用情報科学研究科,2東京工科大学臨床工学科
- O2-40異なる両手運動課題における機能的ネットワークの差異―グラフ理論を用いた脳波の比較―○野口光 <sup>1,2</sup>, 山本哲 <sup>3</sup>, 石橋 清成 <sup>1,2</sup>, 棚町 兼也 <sup>1,2</sup>, 河野 豊 <sup>4</sup>
  - <sup>1</sup> 茨城県立医療大学大学院保健医療科学研究科, <sup>2</sup> 茨城県立医療大学附属病院理学療法科, <sup>3</sup> 茨城県立 医療大学保健医療学部理学療法学科, <sup>4</sup> 茨城県立医療大学附属病院神経内科
- O2-41 デジタル脳波を用いた認知症の病型診断
  - ○佐藤 啓 1.2, 人見 健文 3, 葛谷 聡 2, 木下 彩栄 4, 高橋 良輔 2, 池田 昭夫 5
  - <sup>1</sup> 宇治病院神経内科, <sup>2</sup> 京都大学大学院医学研究科脳病態生理学講座臨床神経学, <sup>3</sup> 京都大学大学院医学研究科臨床病態検査学, <sup>4</sup> 京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻在宅医療看護学分野,

# 睡眠・ほか 11月30日(木) 17:06~17:38(第7会場)

座長:八木 朝子(太田睡眠科学センター)

- O2-42
   小児の睡眠呼吸障害 (SDB) 患者における周期性心拍変動スコア (CVHRs) の有用性の検討

   ○奥山 純子¹,渡辺 弘美¹,長田美智子¹,井上 克枝¹,杉山 剛²
  - 1山梨大学医学部附属病院検査部,2一宮西病院小児科
- O2-43 自他覚的眠気に対する仮眠の効果
  - ○碓氷 章 1.2、川良 徳弘 2、井上 雄一 1.3
  - 1睡眠総合ケアクリニック代々木,2文京学院大学臨床検査学科,3東京医科大学睡眠学講座
- O2-44
   マイクロバブル注入後の頸動脈 HITS の CPAP による変化: SONARA と FURUHATA の同時評価

   ○田中
   理¹, 内田 愛子¹, 高橋 幸治¹, 天野 悠², 工藤 洋祐², 城倉 健²

   ¹横浜市立脳卒中・神経脊椎センター臨床検査部, ²横浜市立脳卒中神経脊椎センター神経内科
- O2-45 慢性血液透析患者に対する鉄代謝管理とうつ症状との関連について
  - ○辻 義弘¹, 鈴木 尚紀¹, 人見 泰正¹, 所 敏子², 西村 眞人³, 水野(松本)由子⁴¹特定医療法人桃仁会病院臨床工学部,²特定医療法人桃仁会病院腎臓内科,³特定医療法人桃仁会病院循環器内科,⁴兵庫県立大学大学院応用情報科学研究科

# 神経伝導検査 2 12 月 1 日 (金) 8:30 ~ 9:02 (第 7 会場)

座長:和泉 唯信(徳島大学病院神経内科)

- O3-01 軸索型 Guillain-Barre 症候群は経時的電気診断でより的確に診断できる:エクリズマブ試験に おける検討
  - ○水地 智基,三澤 園子,関口 縁,網野 寛,桑原 聡 千葉大学大学院医学研究院神経内科学
- O3-02 急性運動軸索型ニューロパチー (Acute motor axonal neuropathy: AMAN) における感覚神経障害 〇関口 縁,三澤 園子,水地 智基,網野 寛,別府美奈子,桑原 聡 千葉大学医学部神経内科
- ○3-03 ギラン・バレー症候群発症早期の神経伝導検査を含む電気生理学的検査の感度○千葉 隆司,北國 圭一,畑中 裕己,園生 雅弘帝京大学医学部付属病院神経内科
- O3-04 慢性炎症性脱髄性多発神経根炎における予後予測因子としての軸索興奮性検査の有用性 ○常山 篤子, 渋谷 和幹, 三澤 園子, 関口 縁, 桑原 聡 千葉大学医学部神経内科

# 不随意運動・ほか 12 月 1 日(金) 9:04 ~ 9:44(第 7 会場)

座長:目崎 高広(榊原白鳳病院)

- O3-05 上肢ジストニアにおける視床運動核の単一神経活動にみられる beta oscillation の非優位性 ○村瀬 永子¹, 松橋 眞生², 前田 裕仁³, 下川原立雄⁴, 平林 秀裕⁴
  - 1国立病院機構京都医療センター神経内科,2京都大学学際融合教育研究推進センター健康長寿の総合医療開

発ユニット,3神戸大学大学院医学研究科災害・救急医学分野,4国立病院機構奈良医療センター脳神経外科

- O3-06 電気刺激により sensory trick が誘発された局所性ジストニアの症例
  - ○西田 大輔 1,2, 水野 勝広 1, 高橋 修 1, 里宇 明元 1
  - 1慶應義塾大学医学部リハビリテーション医学教室,2済生会神奈川県病院
- O3-07 Posterior subthalamic area(PSA) 刺激が有効であった難治性振戦の1例
  - 〇長綱 敏和,藤井 正美,金子奈津江,長光 逸,安田 浩章,浦川 学,林田 修, 山下 哲男

山口県立総合医療センター脳神経外科

- O3-08 抗てんかん薬投与により弛緩性麻痺を来したクロライドチャネルミオトニーが疑われる 1 例
  ○池田 和奈¹, 倉内 麗徳¹, 松浦 洋介¹, 山内 理香¹, 今井 富裕²
  ¹砂川市立病院神経内科,²札幌医科大学保健医療学部
- O3-09 DM1 と DM2 における把握ミオトニアの検討
  - ○北尾るり子¹, 渡邊 大祐², 中村 聖悟¹, 大熊 彩¹, 阿部 達哉¹, 三原 正敏¹, 荻野 裕¹, 木下 正信³. 松浦 徹⁴. 小森 哲夫¹
  - <sup>1</sup>NHO 箱根病院神経内科, <sup>2</sup>NHO 横浜医療センター神経内科, <sup>3</sup>首都大学東京健康福祉学部, <sup>4</sup>自治 医科大学医学部内科学講座神経内科学部門

# 誘発電位 2 12 月 1 日 (金) 9:46 ~ 10:16 (第 7 会場)

座長: 丸田 雄一 (Brain Function)

- O3-10 下肢導出を目的とした経頭蓋 MEP の刺激位置
  - ○池田 紘二¹, 細江 将之¹, 柏田 博子¹, 衣笠 千典¹, 黒北恵津子¹, 佐野 唯¹, 妻木みず紀¹, 平山 裕子¹, 井川 憲一², シグデル スラクチャ³, 山本 慎司⁴
  - <sup>1</sup> 医療法人社団英明会大西脳神経外科病院臨床検査室, <sup>2</sup> 医療法人社団英明会大西脳神経外科病院放射線科, <sup>3</sup> 医療法人社団英明会大西脳神経外科病院麻酔科, <sup>4</sup> 医療法人社団英明会大西脳神経外科病院脳神経外科
- O3-11 内頚動脈内膜剥離術 (CEA) の術中モニタリングにおいて実際に脳虚血を生じた症例の検討: 検査技師の観点から 演題 取り下げ
  - ○浜辺ともみ¹,大石 國子¹,藤岡 裕士²,泉原 昭文²,副島 慶輝²,山下 勝弘²¹国立病院機構関門医療センター臨床検査科,²国立病院機構関門医療センター脳神経外科
- O3-12 運動野双極刺激による運動誘発電位に対する刺激極性の及ぼす影響
  - 〇山田 獎人  $^1$ , 江夏 怜  $^2$ , 山本 恭輔  $^1$ , 大村 慶太  $^1$ , 加藤 理加  $^1$ , 田村 秀朗  $^1$ , 長谷川武生  $^1$ , 橋本 修一  $^1$ , 橋本 佳苗  $^1$ , 千原 伸也  $^1$ , 室橋 高男  $^1$
  - 1 札幌医科大学附属病院臨床工学部, 2 札幌医科大学医学部脳神経外科
- O3-13 腹部大動脈瘤切除術において経頭蓋刺激脊髄誘発電位によるモニタリングが有用であった 1 例 ○佐藤 彩美 <sup>1</sup>,川端 茂徳 <sup>2</sup>,瀬島 啓史 <sup>1</sup>,倉島 直樹 <sup>1</sup>,工藤 敏文 <sup>3</sup>
  - <sup>1</sup> 東京医科歯科大学医学部付属病院 ME センター, <sup>2</sup> 東京医科歯科大学医学部付属病院先端技術医療応用学講座, <sup>3</sup> 東京医科歯科大学医学部付属病院末梢血管外科

#### 整形外科疾患 3 12 月 1 日 (金) 10:18 ~ 10:50 (第 7 会場)

座長:安藤 宗治(和歌山労災病院脊椎センター)

- O3-14 人工肘関節置換術 (TEA) 後の尺骨神経障害の治療と神経伝導検査
  - ○堅山 佳美<sup>1</sup>, 千田 益生<sup>1</sup>, 兼田 大輔<sup>1,2</sup>, 日野 知仁<sup>1,2</sup>, 池田 吉宏<sup>1,2</sup>, 尾崎 敏文<sup>2</sup>
    <sup>1</sup> 岡山大学病院総合リハビリテーション部, <sup>2</sup> 岡山大学整形外科
- O3-15 上腕切断患者に対する Targeted Muscle Reinnervation
  - 〇高木 岳彦  $^1$ ,児玉 三彦  $^2$ ,加藤 龍  $^3$ ,山野井佑介  $^3$ ,西野 亘  $^3$ ,大桐 洋亮  $^3$ ,正門 由久  $^2$ ,渡辺 雅彦  $^1$
  - <sup>1</sup> 東海大学医学部外科学系整形外科学, <sup>2</sup> 東海大学医学部専門診療学系リハビリテーション科学, <sup>3</sup> 横 浜国立大学大学院工学研究院システムの創生部門
- O3-16 True neurogenic thoracic outlet syndrome に対して手指機能再建術を行った 1 例
  - ○長谷川和重 1.2, 八田 卓久 2, 松原 吉宏 3
  - 1仙塩利府病院整形外科,2東北大学整形外科,3一関病院整形外科
- O3-17 小脳橋角部疾患に対する持続神経モニタリング
  - ○滝澤 嗣人, 中富 浩文, 齊藤 延人
  - 東京大学医学部附属病院脳神経外科

# 神経内科疾患 2 12 月 1 日 (金) 10:52 ~ 11:32 (第 7 会場)

座長:清水 俊夫(東京都立神経病院脳神経内科)

- O3-18 突然発症の手指伸展障害で初発した筋萎縮性側索硬化症の2症例
  - ○神林 隆道¹, 三方 崇嗣², 畑中 裕己¹, 園生 雅弘¹
  - 1帝京大学医学部神経内科.2下志津病院神経内科
- O3-19 球脊髄性筋萎縮症 (SBMA) における神経反復刺激試験の漸減現象
  - 〇立山 佳祐 ¹, 林 正裕 ¹, 石橋はるか ¹, 杉本 太路 ¹, 藤井 裕樹 ¹, 黒川 勝己 ¹, 山脇 健盛 ¹, 園生 雅弘  $^2$
  - 1広島市立広島市民病院脳神経内科,2帝京大学医学部神経内科学講座
- O3-20 筋萎縮側索硬化症で末梢感覚神経伝導障害は起こる
  - ○木田 耕太¹, 清水 俊夫¹, 木村 英紀¹, 上山 勉¹, 山崎 寿洋¹, 中山 優季², 川田 明広¹, 磯崎 英治¹
  - 1東京都立神経病院脳神経内科,2東京都医学総合研究所 ALS ケアプロジェクト
- O3-21 遺伝性脊髄小脳変性症の末梢神経障害型の検討
  - 〇廣瀬 文吾  $^1$ , 池田 和奈  $^2$ , 山本 大輔  $^1$ , 津田 笑子  $^3$ , 山内 理香  $^2$ , 保月 隆良  $^3$ , 今井 富裕  $^4$ , 下濱 俊  $^1$
  - <sup>1</sup>札幌医科大学神経内科, <sup>2</sup>砂川市立病院神経内科, <sup>3</sup>札幌しらかば台病院神経内科, <sup>4</sup>札幌医科大学保健医療学部
- O3-22 ペランパネル使用にて筋トーヌス軽減と SEP 変化を認めた大脳皮質基底核変性症の 1 例 ○城戸美和子,大城 咲,藤原 善寿,藤崎なつみ,中地 亮,渡嘉敷 崇,諏訪園秀吾 独立行政法人国立病院機構沖縄病院神経内科

# リハビリテーション 4 12 月 1 日 (金) 13:20~14:00 (第7会場)

座長:鏡原 康裕(原宿リハビリテーション病院)

O3-23 表面筋電図を用いた慢性期脳卒中後片麻痺患者における繰り返し動作で増強する手指痙縮の評価 ○大嶋 理,川上 途行,奥山 航平,平本 美帆,須田 万豊,岡 阿沙子,辻 哲也, 里宇 明元

慶應義塾大学 リハビリテーション医学教室

- O3-24 座位中の足関節角度がヒラメ筋 2 シナプス性 la 相反抑制および la シナプス前抑制に与える影響 ○村岡 慶裕 <sup>1,2</sup>、國谷 真由 <sup>1,2</sup>、鈴木 里砂 <sup>3</sup>、岡崎俊太郎 <sup>1,2</sup>
  - <sup>1</sup>早稲田大学人間科学部健康福祉科学科, <sup>2</sup>国立病院機構村山医療センター臨床研究部医用生体工学研究室, <sup>3</sup>常葉大学健康科学部静岡理学療法学科
- O3-25 規定値に素早く合わせる運動イメージが運動の正確さと脊髄前角細胞の興奮性に与える影響 ○福本 悠樹¹、鈴木 俊明¹、岩月 宏泰²
  - 1 関西医療大学保健医療学部理学療法学科. 2 青森県立保健大学大学院
- O3-26 上肢近位筋への Brain-Machine Interface (BMI) 治療後に手指に対する末梢神経電気刺激併用 運動イメージ訓練を行った慢性期片麻痺患者の三例
  - ○岡 阿沙子¹, 川上 途行¹, 里宇 文生¹, 平本 美帆¹, 奥山 航平¹, 辻本 憲吾¹,
     岡田 紘佑¹, 大嶋 理¹, 須田 万豊¹, 水野 勝広¹, 野田 智之², 森本 淳², 高崎 兼一³,
     牛場 潤一³, 里宇 明元¹
  - 1 慶應義塾大学医学部リハビリテーション医学教室, 2 株式会社国際電気通信基礎技術研究所, 3 慶應 義塾大学理工学部生命情報学科
- O3-27 高齢者への noise galvanic vestibular stimulation が立位重心動揺に与える影響

  ○犬飼 康人 <sup>1,2</sup>, 正木 光裕 <sup>1,2</sup>, 齊藤 慧 <sup>1,2</sup>, 小島 翔 <sup>1,2</sup>, 宮口 翔太 <sup>1,2</sup>, 立木 翔太 <sup>2</sup>, 大鶴 直史 <sup>1,2</sup>, 大西 秀明 <sup>1,2</sup>
  - 1新潟医療福祉大学医療技術学部理学療法学科,2新潟医療福祉大学運動機能医科学研究所

# 脳波一般 3 12 月 1 日 (金) 14:02 ~ 14:42 (第 7 会場)

座長:石井 良平(大阪大学大学院・医学系研究科・精神医学教室、認知行動生理研究室)

- O3-28 ヒト頭蓋内電極を用いた嚥下関連 High y 帯域活動の解析
  - ○橋本 洋章 <sup>1,2</sup>,亀田 成司 <sup>1,2</sup>,柳澤 琢史 <sup>1,2</sup>,押野 悟 <sup>1</sup>,貴島 晴彦 <sup>1</sup>,吉峰 俊樹 <sup>2</sup>,平田 雅之 <sup>1,2</sup>
  - 1大阪大学大学院 医学系研究科 脳神経外科,2大阪大学国際医工情報センター臨床神経医工学
- O3-29 脳波周波数解析は様々な情動刺激に関わる前頭葉機能の側方性を明らかにする ○大山 哲男¹, 青柳 閣郎¹, 後藤 裕介¹, 石井佐綾香¹, 金村 英秋¹, 相原 正男² ¹ 山梨大学医学部小児科学講座. ² 山梨大学大学院総合研究部
- O3-30 うつ病患者における左背外側前頭前野への経頭蓋直流刺激によってもたらされる感情変化
  ○桂 功士¹,西田圭一郎¹,森島 陽介²,吉村 匡史¹,池田俊一郎⁴,越川 陽介¹,
  上田紗津貴¹,斧原 藍¹,北浦 祐一¹,諏訪 梓¹,石井 良平³,木下 利彦¹
  ¹関西医科大学精神神経科講座,²ベルン大学精神科病院・トランスレーショナルリサーチセンター,
  ³大阪大学大学院医学系研究科情報統合医学講座(精神医学),⁴ベルン大学精神科

- O3-31 双極性障害うつ病相患者における経頭蓋反復磁気刺激による脳波ネットワークの変化
  - ○畑 真弘 1.2, 石井 良平 1, 青木 保典 1.3, レザ カゼミ 4, 池田俊一郎 5,

ロベルト パスカルマルキー 5.6 岩瀬 真生 1. 池田 学 1

- 1大阪大学大学院医学系研究科精神医学教室,2箕面市立病院精神科,3日生病院神経科·精神科,
- <sup>4</sup>Atieh Clinical Neuroscience Center, Tehran, Iran, <sup>5</sup> 関西医科大学神経精神科, <sup>6</sup>The KEY Institute for Brain-Mind Research, University Hospital of Psychiatry, Zurich, Switzerland
- O3-32 嗅覚刺激環境下における脳機能活動性と心理状態の関連性
  - ○林 拓世¹, 馬場 宏貴², 鳥毛 逸平³, 山本 勝³, 外池 光雄¹
  - 1 藍野大学医療保健学部臨床工学科, 2 音羽記念病院 CE 部, 3 日本香堂株式会社

# 超音波 1 12月1日(金) 14:44~15:16(第7会場)

座長: 高松 直子(徳島大学神経内科)

- O3-33 運動ニューロン病の呼吸筋評価における横隔膜超音波検査の有用性に関する検討
  - ○阿部 達哉¹,塚本 浩²³,平島富美子⁴,小森 哲夫¹
  - 1国立病院機構箱根病院神経筋・難病医療センター神経内科,2帝京大学医療技術学部,
  - 3 帝京大学医学部神経内科, 4 筑波記念病院リハビリテーション科
- O3-34 筋エコーと粒子画像流速計を用いた筋の自発運動分析
  - 〇山崎 博輝, 高松 直子, 野寺 裕之, 和泉 唯信, 梶 龍兒 徳島大学病院神経内科
- O3-35 筋超音波検査を用いた筋萎縮性側索硬化症診断のための新規スコアの開発
  - ○辻 有希子¹, 能登 祐一¹, 滋賀 健介², 中川 正法³, 水野 敏樹¹
  - <sup>1</sup> 京都府立医科大学大学院医学研究科神経内科学, <sup>2</sup> 京都府立医科大学総合医療・医学教育学, <sup>3</sup> 京都府立医科大学附属北部医療センター
- O3-36 絞扼開放不足により再手術を行った手根管症候群2例の超音波所見の術前後変化
  - ○原 由紀則,川野 健一,星川 慎弥,飯島 準一,北 優介,田尻 康人都立広尾病院整形外科·末梢神経外科

# 超音波・筋電図 12月1日(金) 15:18~15:58 (第7会場)

座長:渡辺 大祐(国立病院機構横浜医療センター神経内科)

- O3-37 上腕中心静脈ポートによる神経障害の経験
  - ○阿部 理奈¹, 藤原 大¹, 冨山 陽介¹, 奥山 由紀², 横山 績²
  - 1宮城厚生協会坂総合病院リハビリテーション科.2宮城厚生協会坂総合病院臨床検査室
- O3-38 糖尿病における超音波検査を用いた後脛骨神経の神経断面積評価の有用性
  - ○伊藤 亜子,渡邉 恒夫,篠田 元気,高田 彩永,野久 謙,伊藤 弘康,清島 満 岐阜大学医学部附属病院検査部
- O3-39 筋萎縮性側索硬化症における線維束性収縮の分布
  - 〇鈴木 陽一, 澁谷 和幹, 三澤 園子, 関口 縁, 網野 寛, 水地 智基, 常山 篤子, 桑原 聡

千葉大学神経内科

- O3-40 音特徴量と機械学習を用いた針筋電図所見の自動判別
  - ○野寺 裕之¹, 黒川 慶昇², 大崎 裕亮¹, 山崎 博輝¹, 梶 龍兒¹

1 徳島大学臨床神経科学分野. 2 徳島大学医学部医学科

- O3-41 筋エコーが歩行の予後予測に有用だった critical illness neuromyopathy (CINM) の一例
  - ○千葉 茂樹, 阿部 理奈, 金成建太郎, 水尻 強志

宮城厚生協会長町病院リハビリテーション科

#### ポスター

#### fMRI, NIRS, 生理学的知見 11 月 29 日(水) 14:40 ~ 15:46 (展示・ポスター会場)

座長:水野 由子(兵庫県立大学大学院応用情報科学研究科)

- P1-1-01 慢性期頭部外傷後遷延性意識障害における機能的結合状態の傾向
  - ○池亀 由香<sup>1</sup>, 浅野 好孝<sup>1,2</sup>, 川崎 智弘<sup>1</sup>, 武井 啓晃<sup>1</sup>, 篠田 淳<sup>1,2</sup>
  - 1 木沢記念病院・中部療護センター脳神経外科, 2 岐阜大学大学院医学系研究科脳病態解析学
- P1-1-02 多義的旋律に対する fMRI による脳活動の研究
  - ○草野 睦月, 根本 幾, 王 力群

東京電機大学大学院情報環境学研究科

- P1-1-03 マカクザル半側空間無視モデルにおける機能的結合
  - ○辻本 憲吾 1.2, 吉田 正俊 2, 福永 雅喜 3
  - <sup>1</sup> 慶應義塾大学医学部リハビリテーション医学教室, <sup>2</sup> 生理学研究所認知行動発達研究部門, <sup>3</sup> 生理学研究所心理生理学研究部門
- P1-1-04 TMS の NIRS による客観的脳機能評価
  - ○徳重 宏二, 坂元 健一, 宮嶋 誠司

霧島記念病院

- P1-1-05 語頭音とカテゴリーの語想起による NIRS 信号の計測: video-NIRS による検討
  - ○岡本 恵助¹. 佐藤 正之². 田部井賢一². 江田 英雄³
  - <sup>1</sup> 紀南病院組合立紀南病院中央検査科, <sup>2</sup> 三重大学大学院医学系研究科認知症医療学講座, <sup>3</sup> 光産業 創成大学院大学
- P1-1-06 腰痛関連脳活動に対する心理社会的要因の影響
  - ○田邊 素子¹, 庭野賀津子², 佐藤 洋介¹, 鈴木 堅二¹
  - 1東北福祉大学健康科学部リハビリテーション学科,2東北福祉大学教育学部教育学科
- P1-1-07 後部帯状回体積と前頭葉機能の関連
  - ○藤原 和之1,2,武井 雄一1,田川みなみ1,成田 耕介1,氏田 浩一3,福田 正人1
  - <sup>1</sup> 群馬大学大学院医学系研究科神経精神医学, <sup>2</sup> 群馬大学大学院医学系研究科遺伝発達行動学, <sup>3</sup> 群馬大学医学部附属病院放射線部
- P1-1-08 LRR4 免疫モデルマウスの電気生理学的特徴―短期シナプス可塑性 (paired pulse facilitation) に関する考察―
  - 〇岸 雅彦¹, 森 秀一³, 重本 和宏³, 西村 春香², 高橋 修², 榊原 隆次¹, 露崎 洋平¹, 舘野 冬樹¹, 相羽 陽介¹

1 東邦大学医療センター佐倉病院神経内科,2 東邦大学医療センター佐倉病院臨床検査科,3 東京都健康長寿医療センター研究所老年病研究チーム(運動器医学)

#### P1-1-09 電位依存性ナトリウムチャネルの電位感受性メカニズムについて

- 久保田智哉 <sup>1,2</sup>、 コレア アナ<sup>2</sup>、 ベザニラ フランシスコ<sup>2</sup>、 高橋 正紀 <sup>1</sup>
- <sup>1</sup>大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻機能診断科学講座臨床神経生理学, <sup>2</sup>Department of Biochemistry and Molecular Biology, University of Chicago
- P1-1-10 抗 GAD 抗体は運動神経軸索の Barrett-Barrett conductance を増大させる
  - 〇中里 朋子,金井 数明,西岡 健弥,大山 彦光,下 泰司,服部 信孝 順天堂大学脳神経内科

# 歩行, 姿勢制御, 眼球運動 1 11月29日(水) 14:40~15:46(展示・ポスター会場)

座長:大畑 光司(京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻)

P1-2-01 異なる姿勢制御方略が運動準備電位に与える影響

○高木 大輔¹, 倉山 太一¹, Sonmezisik Ilker², 兪 文偉², 須藤 千尋³, 松澤 大輔³, 大須理英子⁴

<sup>1</sup> 植草学園大学保健医療学部理学療法学科, <sup>2</sup> 千葉大学フロンティア医工学センター, <sup>3</sup> 千葉大学大学院医学研究院認知行動生理学, <sup>4</sup> 早稲田大学人間科学学術院

P1-2-02 一側頭頂葉に対する経頭蓋直流電流刺激が平衡機能に及ぼす影響

〇岡 真一郎  $^1$ ,池田 拓郎  $^1$ ,後藤 和彦  $^2$ ,近藤 遥奈  $^3$ ,吉田 誠也  $^4$ ,島雄 南  $^5$ ,上原 嵯季  $^1$ .柴田 良真  $^6$ .後藤 純信  $^7$ 

<sup>1</sup> 国際医療福祉大学福岡保健医療学部理学療法学科, <sup>2</sup> 博多メディカル専門学校, <sup>3</sup> 村田病院リハビリテーション科, <sup>4</sup> 化研病院リハビリテーション科, <sup>5</sup> 春日井市民病院リハビリテーション科, <sup>6</sup> 福西会病院リハビリテーション科, <sup>7</sup> 国際医療福祉大学医学部生理学

#### P1-2-03 トレッドミル歩行時の歩行リズムに対する咀嚼リズムの引き込み現象

○前澤 仁志¹, 小金丸聡子², 松橋 眞生³, 舩橋 誠¹, 美馬 達哉⁴

<sup>1</sup> 北海道大学歯学研究科口腔生理学教室, <sup>2</sup> 北海道大学病院リハビリテーション科, <sup>3</sup> 京都大学医学研究科, <sup>4</sup> 立命館大学先端総合学術研究科

P1-2-04 高齢者の立位ステップ課題における下肢筋電図コヒーレンス変化

○野嶌 一平1,渡邊 龍憲1,齊藤浩太郎1,金沢 星慶2

1名古屋大学大学院医学系研究科リハビリテーション療法学専攻,2東京大学大学院情報理工学研究科

#### P1-2-05 小脳への経頭蓋ランダムノイズ電流刺激が立位重心動揺に及ぼす影響

○宮坂 拡汰¹. 犬飼 康人². 正木 光裕². 大鶴 直史²

1 新潟医療福祉大学医療技術学部理学療法学科. 2 新潟医療福祉大学運動機能医科学研究所

# 歩行, 姿勢制御, 眼球運動 2 11 月 29 日 (水) 14:40 ~ 15:46 (展示・ポスター会場)

座長:中村 雄作(近畿大学医学部堺病院神経内科)

P1-2-06 歩行観察中の皮質脊髄路の活動特性に関する研究

○伊藤 智崇¹, 椿原 彰夫²³, 白神 良樹⁴, 鈴木 啓太¹, 木村 大輔¹, 吉村 洋輔¹, 花山 耕三³ 1川崎医療福祉大学医療技術学部リハビリテーション学科,2川崎医療福祉大学,3川崎医科大学リハビリテーション医学教室,4川崎医科大学附属病院リハビリテーションセンター

#### P1-2-07 高齢者の探索的眼球運動と高次脳機能の関連についての検討

○橋本 晋吾 1,2, 種村 留美 2, 長谷 公隆 1

1 関西医科大学附属病院リハビリテーション科,2神戸大学生命・医学系保健学域

# P1-2-08 脊髄小脳変性症の病型ごとの時間的統合能力

○徳重 真一¹, 松田 俊一¹, 他田 正義², 矢部 一郎³, 武田 篤⁴, 田中 洋康⁴, 畠中めぐみ⁵, 榎本 博之⁶, 小林 俊輔⁶, 清水 和敬⁻, 清水 崇宏⁻, 花島 律子⁻²², 辻 省次¹, 宇川 義一⁶, 寺尾 安生¹.9

<sup>1</sup> 東京大学神経内科, <sup>2</sup> 新潟大学神経内科, <sup>3</sup> 北海道大学神経内科, <sup>4</sup> 仙台西多賀病院神経内科, <sup>5</sup> 森之宮病院神経内科, <sup>6</sup> 福島県立医科大学神経内科, <sup>7</sup> 北里大学神経内科, <sup>8</sup> 鳥取大学脳神経内科, <sup>9</sup> 杏林大学細胞生理学教室

#### P1-2-09 脊髄小脳変性症における眼球運動 - 臨床症状との対応

○寺田さとみ<sup>1</sup>, 徳重 真一<sup>2</sup>, 松田 俊一<sup>3</sup>, 弓削田晃弘<sup>4</sup>, 濱田 雅<sup>4</sup>, 宇川 義一<sup>5</sup>, 寺尾 安生<sup>1</sup>

<sup>1</sup> 杏林大学医学部細胞生理学, <sup>2</sup> 杏林大学医学部神経内科, <sup>3</sup>NTT 東日本関東病院神経内科, <sup>4</sup> 東京大学医学部神経内科, <sup>5</sup> 福島県立医科大学神経内科

#### P1-2-10 非接触型眼球運動計測装置を用いたパーキンソン病における視覚探索機能の検討

〇永井 康<sup>1</sup>, 金子 宜之<sup>1</sup>, 鈴木 正泰<sup>1</sup>, 金野 倫子<sup>1</sup>, 和田 昭彦<sup>2</sup>, 南 紘子<sup>3</sup>, 森田 昭彦<sup>3</sup>. 亀井 聡<sup>3</sup>. 内山 真<sup>1</sup>

<sup>1</sup> 日本大学医学部精神医学分野, <sup>2</sup> 日本大学医学部放射線医学系放射線医学分野, <sup>3</sup> 日本大学医学部内科学系神経内科学分野

#### てんかん 1 11 月 29 日 (水) 14:40 ~ 15:46 (展示・ポスター会場)

座長:重藤 寛史(福岡山王病院てんかん・すいみんセンター)

#### P1-3-01 Scalp-recorded, focal DC shift suggests the large extent of ictal focus

〇村井 智彦¹, 人見 健文², 河村 裕貴⁶, 中谷 光良¹, 小林 勝哉¹, 下竹 昭寬³, 松橋 真生⁴⁵, 松本 理器¹, 神田益太郎⁶, 高橋 良輔¹, 池田 昭夫³

<sup>1</sup>Department of Neurology, Kyoto University Graduate School of Medicine, <sup>2</sup>Department of Clinical Laboratory Medicine, Kyoto University Graduate School of Medicine, <sup>3</sup>Department of Epilepsy, Movement disorder, and neurophysiology, Kyoto University Graduate School of Medicine, <sup>4</sup>Research and Educational Unit of Leaders for Integrated Medical system, Kyoto University, <sup>5</sup>Human Brain Research Center, Kyoto University Graduate school of Medicine, <sup>6</sup>Department of Neurology, Ijinkai Takeda General Hospital

# P1-3-02 全般性棘波に伴う低周波活動 (DC 電位):成人特発性全般でんかん (IGE) 患者の頭皮上脳 波における検討

〇出村 彩郁<sup>1</sup>, 木下真幸子<sup>2</sup>, 榎 一教<sup>1</sup>, 福田 和弘<sup>1</sup>, 向井沙耶香<sup>1</sup>, 奥村安裕美<sup>1</sup>, 岡部 勲<sup>1</sup>. 池田 昭夫<sup>3</sup>. 山本 兼司<sup>2</sup>

<sup>1</sup>国立病院機構宇多野病院臨床検査科, <sup>2</sup>国立病院機構宇多野病院神経内科, <sup>3</sup>京都大学大学院医学研究科てんかん・運動異常生理学

# P1-3-03 難治性部分でんかん患者での発作時高周波律動の時間的周波数変化と臨床相関

○藤井 大樹 <sup>1,2</sup>, 小林 勝哉 <sup>2</sup>, 下竹 昭寛 <sup>3</sup>, 金澤 恭子 <sup>4</sup>, 菊池 隆幸 <sup>5</sup>, 吉田 和道 <sup>5</sup>, 松本 理器 <sup>2</sup>, 國枝 武治 <sup>6</sup>, 高橋 良輔 <sup>2</sup>, 池田 昭夫 <sup>3</sup>

<sup>1</sup> 倉敷中央病院 神経内科, <sup>2</sup> 京都大学大学院医学研究科臨床神経学, <sup>3</sup> 京都大学大学院医学研究科でんかん・運動異常生理学講座, <sup>4</sup> 国立精神・神経医療研究センター, <sup>5</sup> 京都大学大学院医学研究科脳神経外科学, <sup>6</sup> 愛媛大学大学院医学研究科脳神経外科学

#### P1-3-04 HFO 検出ソフト 2 種類を用いた発作時脳波解析結果の比較

○吉村 優里¹, 原 恵子²³, 赤座 実穂², 稲次 基希¹, 永森千寿子², 橋本 聡華¹, 太田 克也⁴, 角 勇樹², 前原 健寿¹

<sup>1</sup> 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科脳神経機能外科学分野, <sup>2</sup> 東京医科歯科大学大学院保健 衛生学研究科生命機能情報解析学分野, <sup>3</sup> 原クリニック, <sup>4</sup> 恩田第 2 病院

#### P1-3-05 皮質電気刺激による行為関連ネットワークマッピング

○下竹 昭寛¹, 松本 理器², 小林 勝哉², 國枝 武治³⁴, 三國 信啓⁵, 宮本 享³, 高橋 良輔², 池田 昭夫¹

<sup>1</sup> 京都大学大学院 医学研究科 てんかん・運動異常生理学講座, <sup>2</sup> 京都大学大学院医学研究科臨床神経学, <sup>3</sup> 京都大学大学院医学研究科脳神経外科学, <sup>4</sup> 愛媛大学大学院医学系研究科脳神経外科学, <sup>5</sup> 札幌医科大学脳神経外科

# P1-3-06 難治部分でんかん患者での単発皮質電気刺激の発作誘発率に関する安全性:皮質皮質間誘発 電位計測時の検討

○小林 勝哉¹, 松本 理器¹, 宇佐美清英¹², 松橋 眞生³, 下竹 昭寛⁴, 中江 卓郎⁵, 武山 博文⁶, 菊池 隆幸⁵, 吉田 和道⁵, 國枝 武治⁵⁻, 高橋 良輔¹, 池田 昭夫¹ ¹京都大学大学院医学研究科臨床神経学,²ジョンズホプキンス大学神経内科,³京都大学大学院脳機能総合研究センター,⁴京都大学大学院医学研究科でんかん・運動異常生理学,⁵京都大学大学院医学研究科脳神経外科学,⁶京都大学大学院医学研究科呼吸管理睡眠制御学,⁵家媛大学大学院医学系研究科脳神経外科学

#### てんかん 2 11 月 29 日 (水) 14:40 ~ 15:46 (展示・ポスター会場)

座長:松本 理器(京都大学大学院医学研究科臨床神経学)

P1-3-07 ビデオ脳波モニタリング開始前から始める計画的な抗てんかん薬減量;短期間入院時の効率 的なてんかん発作捕捉

○香川 幸太 <sup>1,2</sup>, 飯田 幸治 <sup>1,2</sup>, 馬場 史郎 <sup>3</sup>, 橋詰 顕 <sup>1,2</sup>, 片桐 匡弥 <sup>1,2</sup>, 栗栖 薫 <sup>1</sup>, 大坪 宏 <sup>4</sup>

<sup>1</sup> 広島大学脳神経外科, <sup>2</sup> 広島大学てんかんセンター, <sup>3</sup> 長崎大学脳神経外科, <sup>4</sup> トロント小児病院神経科臨床神経生理部門

P1-3-09てんかん発作自動検出ソフト (seizure detection system: SD) の有用性の検討○北村 俊輝¹, 寺田 清人², 佐倉 裕二¹, 雨宮 華歩¹, 小長谷敏博¹, 井上 有史²¹ 静岡てんかん・神経医療センター臨床検査科,² 静岡てんかん・神経医療センターてんかん科

# P1-3-10 覚醒時脳波検査における過呼吸賦活での誘発発作、所見の検討

○渡邊 宏美<sup>1</sup>, 寺田 清人<sup>2</sup>, 石坂みゆき<sup>1</sup>, 鈴木 菜摘<sup>1</sup>, 久保 早希<sup>1</sup>, 内藤 裕子<sup>1</sup>, 下枝 弘和<sup>1</sup>, 石原 礼子<sup>1</sup>, 小長谷敏博<sup>1</sup>, 井上 有史<sup>3</sup>

<sup>1</sup>国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター臨床検査科, <sup>2</sup>国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター神経内科, <sup>3</sup>国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター精神科

# P1-3-11 聴覚連合野の分布とネットワーク

○鈴木 脩斗, 江夏 怜, 大川 聡史, 菅野 彩, 越智さと子, 三國 信啓 札幌医科大学医学部脳神経外科

# 神経内科疾患 1 11月29日(水) 16:50~17:56(展示・ポスター会場)

座長: 吉村 道由 (鹿児島大学病院神経内科)

#### P1-4-01 1型および2型糖尿病患者における疼痛関連誘発電位の特徴

○磯瀬 沙希里¹, 小出 瑞穂¹, 伊藤喜美子¹, 荒木 信之¹, 本田 和弘¹, 武田 貴裕¹,

三澤 園子2,新井 公人1,桑原 聡1

1国立病院機構千葉東病院神経内科,2千葉大学大学院医学研究院神経内科

#### P1-4-02 継時的淡蒼球・視床定位脳手術に基づくパーキンソン病運動症状と関連神経回路の解析

○大島 知一, 楢林理一郎, 楢林 洋介

楢林神経内科クリニック楢林記念神経学ラボラトリー

#### P1-4-03 Andersen-Tawil 症候群における、臨床型と遺伝子型の不一致について

○国分 則人, 永島 隆秀, 青木 怜佳, 駒ヶ嶺朋子, 平田 幸一 獨協医大神経内科

#### P1-4-04 パーキンソン病における脳深部刺激療法後の非運動症状の検討

○橋本 泰昌, 斎木 英資, 松本 禎之

北野病院神経内科

#### P1-4-05 血糖変動と糖尿病神経障害との関連の検討

○赤座 実穂¹, 赤座 至², 叶内 匡³, 笹野 哲郎¹, 角 勇樹¹, 横田 隆徳⁴

<sup>1</sup> 東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科生命機能情報解析学分野,<sup>2</sup> 秀和総合病院代謝内分泌内科,<sup>3</sup> 東京医科歯科大学医学部附属病院検査部,<sup>4</sup> 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科脳神経病態学分野

# P1-4-06 電気生理学的検査で病変局在し得た末梢中枢神経合併障害を呈した一例

○永井健太郎¹, 徳重 真一¹, 大石知瑞子¹, 上月 直樹¹, 澁谷 裕彦¹, 畑中 裕己²,

市川弥生子1, 園生 雅弘2, 千葉 厚郎1

# 1杏林大学神経内科,2帝京大学神経内科

# 神経内科疾患 2 11月29日(水) 16:50~17:56(展示・ポスター会場)

座長:叶内 匡(東京医科歯科大学大学院医学部附属病院検査部)

#### P1-4-07 Gerstmann-Straussler-Scheinker 症候群における電気生理所見

〇吉村 道由<sup>1</sup>, 中村 友紀<sup>1</sup>, 橋口 規子<sup>1</sup>, 上原 明子<sup>1</sup>, 森山 宏遠<sup>1</sup>, 吉水 博惠<sup>2</sup>, 有村由美子<sup>1</sup>. 有村 公良<sup>2</sup>. 高嶋 博<sup>1</sup>

1 鹿児島大学病院神経内科, 2 大勝病院神経内科

P1-4-08 トランスサイレチン型家族性アミロイドポリニューロパチー患者における体幹部長さ依存性 細径線維障害-いわゆる島状感覚障害

○小平 農1, 森田 洋2, 関島 良樹1

1信州大学医学部脳神経内科. リウマチ・膠原病内科. 2信州大学総合健康安全センター

P1-4-09 片頭痛患者の前兆の有無における光刺激に対する脳活動変化の相違: eLORETA を用いた検討 ○椎名 智彦 <sup>1,2</sup>, 高嶋良太郎 <sup>1</sup>, 渡邉 由佳 <sup>1</sup>, ロベルト パスカルマルクイ <sup>2</sup>, 鈴木 圭輔 <sup>1</sup>, 平田 幸 <sup>1</sup>

<sup>1</sup> 獨協医科大学神経内科, <sup>2</sup> The KEY Institute for Brain-Mind Research, Zurich, Switzerland

P1-4-10 経過中に幻覚を訴えた重症ギラン・バレー症候群の一例

○青木 怜佳,駒ヶ嶺朋子,国分 則人,永島 隆秀,平田 幸一 獨協医科大学神経内科

P1-4-11 パーキンソン病における筋強剛と大脳基底核のβオシレーションとの関係

〇岩室 宏一 $^{1.2}$ , 下 泰司 $^{1.3}$ , 梅村 淳 $^{1.2}$ , 中島明日香 $^3$ , 大山 彦光 $^3$ , 城 崇之 $^3$ , 関本 智子 $^3$ , 中村 亮太 $^3$ , 佐々木芙悠子 $^3$ , 新井  $-^2$ , 服部 信孝 $^{1.3}$ 

<sup>1</sup>順天堂大学大学院医学研究科運動障害疾患病態研究·治療講座,<sup>2</sup>順天堂大学医学部附属順天堂医院脳神経外科.<sup>3</sup>順天堂大学医学部附属順天堂医院脳神経内科

# リハビリテーション 1 11月29日(水) 16:50~17:56(展示・ポスター会場)

座長:牛場 潤一(慶應義塾大学理工学部生命情報学科)

P1-5-01 経頭蓋直流刺激により改善した Pusher 現象の一例

○佐藤 岳史¹. 山口 卓也². 小室 太郎¹. 美馬 達哉³

1市立長浜病院脳神経外科.2市立長浜病院リハビリテーション技術科.3立命館大学先端総合学術研究科

P1-5-02 Real time tissue elastography 法を用いた表情筋硬度測定の試み―末梢性顔面神経麻痺後の 病的共同運動を有する症例での検討―

○森嶋 直人, 真田 将太, 石川 知志

豊橋市民病院リハビリテーションセンター

P1-5-03 異なる複合運動の運動イメージが脊髄神経機能の興奮性に及ぼす変化の違い—手指の関節運動の有無に関する検討—

○松原 広幸 1,2, 鈴木 俊明 2

1医療法人研医会田辺中央病院リハビリテーション科,2関西医療大学大学院保健医療学研究科

P1-5-04 継続した運動イメージは運動の正確性を向上させ、脊髄神経機能の興奮性を増加させる ○今奈良 有 <sup>1,2</sup>、福本 悠樹 <sup>3</sup>、鈴木 俊明 <sup>2,3</sup>

<sup>1</sup> 永山病院リハビリテーション部, <sup>2</sup> 関西医療大学大学院保健医療学研究科, <sup>3</sup> 関西医療大学保健医療学部臨床理学療法学教室

P1-5-05 手の Mental Rotation 課題における呈示画像の左右側の違いが上肢脊髄神経機能の興奮性に 及ぼす影響

○野村 真¹, 前田 剛伸², 嘉戸 直樹², 鈴木 俊明³

1鎌倉病院リハビリテーション科,2神戸リハビリテーション福祉専門学校理学療法学科,3関西医療大学大学院保健医療学研究科

- P1-5-06 母指と各指との対立運動の運動イメージが脊髄神経機能の興奮性に及ぼす影響
  - ○前田 剛伸¹, 李 圭敦²³, 嘉戸 直樹¹, 鈴木 俊明³

<sup>1</sup> 神戸リハビリテーション福祉専門学校理学療法学科, <sup>2</sup> 田辺中央病院リハビリテーション科, <sup>3</sup> 関西医療大学大学院保健医療学研究科

- P1-5-07 手の動作練習後の脊髄運動ニューロンの興奮性と動作能力との関係
  - ○嘉戸 直樹¹, 伊藤 正憲¹, 藤原 聡¹, 高橋 優基¹, 前田 剛伸¹, 鈴木 俊明² ¹ 神戸リハビリテーション福祉専門学校理学療法学科, ² 関西医療大学大学院保健医療学研究科
- P1-5-08 つぎの刺激を予測しにくい 2 秒間隔の同期タッピングの能力を向上させる練習方法 ○伊藤 正憲 <sup>1</sup>, 前田 剛伸 <sup>1</sup>, 高橋 優基 <sup>1</sup>, 藤原 聡 <sup>1</sup>, 嘉戸 直樹 <sup>1</sup>, 鈴木 俊明 <sup>2</sup> <sup>1</sup>神戸リハビリテーション福祉専門学校理学療法学科. <sup>2</sup>関西医療大学大学院保健医療学研究科
- P1-5-09 片手および両手における母指への重錘負荷が短潜時 SEP に及ぼす影響
  - ○山本 吉則1. 嘉戸 直樹2. 鈴木 俊明3

<sup>1</sup> 榊原白鳳病院 リハビリテーション科, <sup>2</sup> 神戸リハビリテーション福祉専門学校 理学療法学科, <sup>3</sup> 関西医療大学大学院 保健医療学研究科

- P1-5-10 片麻痺上肢に対する反復経頭蓋磁気刺激と神経筋電気刺激の併用の効果
  - ○衛藤 誠二¹, 野間 知一², 河村健太郎¹, 菊野 聡美¹, 友永 慶³, 有馬美智子¹, 宮田 隆司¹. 下堂蘭 恵¹

1 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科リハビリテーション医学, 2 鹿児島大学病院霧島リハビリテーションセンター, 3 天理よろづ相談所病院白川分院

# 神経伝導検査 1 11 月 29 日 (水) 16:50 ~ 17:56 (展示・ポスター会場)

座長:山内 孝治(大隈病院臨床検査科)

- P1-6-01 肘部尺骨神経障害の神経生理学的重症度分類 後方視的予備研究の結果から 第2報 ○藤井智恵子¹, 児玉 三彦¹, 栃倉 未知¹, 霜田 直史², 藤原 俊之¹, 正門 由久¹ ¹東海大学医学部専門診療学系リハビリテーション科学. ²小田原市立病院リハビリテーション科
- P1-6-02 尺骨神経麻痺の局在診断~最重症例での検討~ ○児玉 三彦,藤井智恵子,正門 由久

東海大学医学部専門診療学系リハビリテーション科学

- P1-6-03 慢性炎症性脱髄性多発根ニューロパチーの神経終末病変:加速度計を用いた軸索機能検査法 による生理学的検討
  - 〇網野 寛, 澁谷 和幹, 水地 智基, 関口 縁, 常山 篤子, 鈴木 陽一, 桑原 聡, 三澤 園子

千葉大学大学院医学研究院神経内科学

- P1-6-04 重症筋無力症における神経反復刺激試験の漸減パターンの筋ごとの違い
  - ○上田 優樹<sup>1</sup>, 宮地 洋輔<sup>2</sup>, 畑中 裕己<sup>2</sup>, 赫 寛雄<sup>1</sup>, 相澤 仁志<sup>3</sup>, 園生 雅弘<sup>2</sup> <sup>1</sup> 東京医科大学八王子医療センター神経内科, <sup>2</sup> 帝京大学医学部神経内科, <sup>3</sup> 東京医科大学神経内科学分野
- P1-6-05 ENoG 検査における振幅測定位置の検討
  - 〇田中 夏奈, 杉田 啓代, 加藤 美穂, 深川 隆恭, 大野 善史 小牧市民病院臨床検査科

#### P1-6-06 鎮静の有無による F 波出現率の有用性の検討

〇住友 典子,石山 昭彦,竹下 絵里,本橋 裕子,齋藤 貴志,小牧 宏文,中川 栄二, 須貝 研司,佐々木征行

国立・精神神経医療研究センター病院小児神経科

# 神経伝導検査 2 11 月 29 日 (水) 16:50 ~ 17:56 (展示・ポスター会場)

座長:国分 則人(獨協大学神経内科)

P1-6-07 腰椎手術を検討する患者群での浅腓骨神経と腓腹神経の感覚神経活動電位の検討

〇菅田 美穂 ¹, 水川 周子 ¹, 三上 恵子 ¹, 山下 美穂 ¹, 藤 香 ¹, 野口 秀樹 ¹, 筑地日出文 ¹, 森 仁 ²

1 倉敷中央病院臨床検査技術部生理検査室, 2 倉敷中央病院神経内科

P1-6-08 著明な四肢体幹失調を認めたフグ中毒における神経伝導検査

〇石井 淳子, 上田 哲大, 吉村 元, 川本 未知, 幸原 伸夫 神戸市立医療センター中央市民病院神経内科

P1-6-09 手根管症候群の異なる電気診断法における検査間変動を考慮した特異度に関する考察

〇鳴海 純¹, 叶内 匡¹, 赤座 実穂², 飯田真太朗¹, 青柳 栄子¹, 太田那津美¹,

宮崎健太郎1, 角 勇樹23, 横田 隆徳13, 萩原三千男1, 東田 修二1

<sup>1</sup> 東京医科歯科大学医学部附属病院検査部, <sup>2</sup> 東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科生命機能情報解析学分野, <sup>3</sup> 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科脳神経病態学分野

P1-6-10 体表面温度の低下により痛覚閾値は上昇する

〇鈴木千恵子,今 智矢,船水 章央,上野 達哉,羽賀 理恵,西嶌 春生,新井 陽, 布村 仁一,富山 誠彦,馬場 正之

青森県立中央病院神経内科

P1-6-11 糖尿病患者における神経障害性疼痛の病態機序:疼痛関連誘発電位を用いた治療効果の検討 ○大森 茂樹 <sup>1,2</sup>, 磯瀬沙希里 <sup>2,3</sup>, 渡辺 慶介 <sup>2,4</sup>, 関口 縁 <sup>2</sup>, 別府美奈子 <sup>2</sup>, 網野 寛 <sup>2</sup>, 澁谷 和幹 <sup>2</sup>, 水地 智基 <sup>2</sup>, 三澤 園子 <sup>2</sup>, 桑原 聡 <sup>2</sup>

1季美の森リハビリテーション病院リハビリテーション科.2千葉大学大学院医学研究院神経内科.

3国立病院機構千葉東病院神経内科,4諏訪赤十字病院神経内科

# 視覚誘発反応 11月30日(木) 14:40~15:46(展示・ポスター会場)

座長:佐々木一朗(神戸市立医療センター中央市民病院/京都大学大学院医学研究科でんかん・運動異常生理学講座)

- P2-1-01 off response を記録するための刺激装置の開発およびその診断の考え方
  - 佐藤 篤,佐々木哲郎,北村 聡 伊那中央病院脳神経外科
- P2-1-02 奥行運動刺激に対する視覚誘発電位の特徴解析
  - ○後藤 和彦¹, 杉 剛直², 池田 拓郎³, 山崎 貴男⁴, 飛松 省三⁴, 後藤 純信³
  - 1博多メディカル専門学校臨床工学技士科.2佐賀大学大学院工学系研究科先端融合工学専攻.
  - 3国際医療福祉大学福岡保健医療学部,4九州大学大学院医学研究院臨床神経生理

- P2-1-04 色組み合わせに関する上下半視野パターン反転刺激時の視覚誘発電位特徴解析

  ○大庭 尚之¹,後藤 和彦²,杉 剛直¹,松田 吉隆¹,後藤 聡¹,池田 拓郎³,山崎 貴男⁴,飛松 省三⁴,後藤 純信³

  ¹佐賀大学大学院工学系研究科先端融合工学専攻,²博多メディカル専門学校臨床工学技士科,³国際医療福祉大学福岡保健医療学部.⁴九州大学大学院医学研究院臨床神経生理
- P2-1-05 暗算負荷による定常視覚誘発電位の変化—刺激頻度 4Hz と 8Hz による検討—

  ○池田 拓郎¹,後藤 和彦²³,岡 真一郎¹,大庭 尚之³,杉 剛直³,後藤 純信¹⁴

  ¹ 国際医療福祉大学福岡保健医療学部,² 博多メディカル専門学校臨床工学技士科,³ 佐賀大学大学院工学系研究科先端融合工学専攻,⁴ 国際医療福祉大学医学部
- P2-1-06 幻視を有する parkinsonism 患者 6 例における視覚誘発脳磁場の検討

  ○長沼 亮滋¹, 高橋 育子¹, 松島 理明¹, 矢部 一郎¹, 白石 秀明², 森下きらり³, 高橋香代子³, 中根 進児³, 佐々木秀直¹

  ¹北海道大学神経内科.²北海道大学病院小児科.³北海道大学病院検査・輸血部
- P2-1-07 経頭蓋交流電気刺激(tACS)による VEP と α 振動の調節 ○中薗 寿人、緒方 勝也、竹田 昂典、飛松 省三 九州大学大学院医学研究院臨床神経生理学
- P2-1-08 脳磁図を用いた視覚野の色・形態処理の反応特性の違い ○山田 絵美,山崎 貴男,竹田 昂典,緒方 勝也,飛松 省三 九州大学大学院医学研究院臨床神経生理学

# 神経伝導検査3 11月30日(木) 14:40~15:46(展示・ポスター会場)

座長:平島富美子(筑波記念病院)

- P2-2-01 前骨間神経麻痺に対する神経伝導検査と治療経験
  - ○信田 進吾

東北労災病院整形外科

- P2-2-02 手根管症候群で症状の有無による感覚神経伝導検査の記録指選択の検討
  - 〇西村 康平 ¹, 寺本 靖之 ¹, 岩永 書朋 ¹, 松永 拓也 ¹, 宮本 詩子 ², 中西 亮二 ³, 松永  $ilde{\bf a}$  4
  - 1 熊本機能病院神経生理センター, 2 熊本機能病院神経内科, 3 熊本機能病院リハビリテーション科, 4 くまもと温石病院神経内科

#### P2-2-03 1型糖尿病患者における糖尿病性多発神経炎の重症度分類

- ○林 文子¹, 村瀬 永子², 山本 紗綾³, 平野 花奈³, 土田麗央奈³, 益田 喜信³
- 1国立循環器研究センター臨床検査部,2京都医療センター神経内科,3京都医療センター臨床検査科

#### P2-2-04 手根管症候群神経伝導検査所見の術後変化

- ○花田 守¹, 相良 佑斗¹, 末田英志郎¹, 内山田 桜², 恒吉 康弘², 長谷川 修³
- 1出水郡医師会広域医療センター臨床検査科,2出水郡医師会広域医療センター整形外科,
- 3横浜市立大学附属市民総合医療センター

#### P2-2-05 実臨床における足部の感覚神経伝導検査の振幅評価法の検討

○廣田 伸之, 吉田 紀子, 山田 真人, 布留川 郁, 廣田 真理 市立大津市民病院神経内科

#### P2-2-06 脛骨 SCV における基礎検討

- ○植木 幹彦¹, 小野 誠司¹, 小柳 泉², 千葉 泰弘²
- 1 北海道脳神経外科記念病院診療技術部臨床検査科. 2 北海道脳神経外科記念病院脳神経外科

# 神経伝導検査 4 11 月 30 日 (木) 14:40 ~ 15:46 (展示・ポスター会場)

座長:長谷川 修(横浜市立大学)

# P2-2-07 尺骨神経 MUNE における遠位筋由来 SMUP の特徴とその影響

- <sup>1</sup> 産業医科大学医学部リハビリテーション医学講座, <sup>2</sup>Division of Physical Medicine and Rehabilitation, University of Alberta, Edmonton, Canada, <sup>3</sup>Division of Plastic surgery, University of Alberta, Edmonton, Canada

# P2-2-08 神経伝導検査と上肢 3点で計測した皮膚温の相関

- ○松下 隆史¹, 幸原 伸夫², 香原 美咲¹, 浜田 一美¹, 佐々木一朗¹
- <sup>1</sup> 独立行政法人神戸市立医療センター中央市民病院臨床検査技術部, <sup>2</sup> 独立行政法人神戸市立医療センター中央市民病院神経内科

# P2-2-09 上肢肢位の違いが Erb 点刺激の複合筋活動電位に及ぼす影響について

- ○高井 一志, 三村 知之
- 三豊総合病院企業団リハビリテーション科

#### P2-2-10 健常成人における下肢神経伝導検査所見の経年変化

- ○平島富美子¹,清水 俊夫²,小池 清美³,阿部 達哉⁴,小森 哲夫⁴
- 1 筑波記念病院リハビリテーション科,2 都立神経病院脳神経内科,3 都立神経病院検査科,4 国立病院機構箱根病院神経筋難病医療センター神経内科

#### P2-2-11 健常人における手内在筋の CMAPs 振幅及び振幅比の検討

○金岡 丈裕,船場 真裕,西田 周泰,鈴木 秀典,寒竹 司,田口 敏彦 山口大学医学系研究科整形外科学

#### てんかん 3 11月 30日(木) 14:40~ 15:46(展示・ポスター会場)

座長:木下真幸子(独立行政法人国立病院機構宇多野病院神経内科)

#### P2-3-01 意識障害を伴う高齢者における脳波検査の現状

○石郷 景子¹, 中島 直美¹, 澤村 聖子¹, 服部万奈代¹, 日比 敏男¹, 三輪 茂²,

山下 史匡<sup>2</sup>, 堀 紀生<sup>2</sup>, 數田 知之<sup>2</sup>

1大垣市民病院医療技術部診療検査科生理機能検査室,2大垣市民病院神経内科

#### P2-3-02 高齢者でんかんの薬物治療と問題

○知秃 史郎, 川田 和弘

白庭病院脳神経外科

#### P2-3-03 難治性の痙攣重積を呈した2症例:臨床. 病理学的検討

○落合 淳¹, 竹内 有子², 氏平 伸子³, 馬渕 千之¹

1名古屋掖済会病院神経内科,2增子記念病院神経内科,3豊田厚生病院臨床検査科病理診断科

#### P2-3-04 急性期頭蓋内疾患に合併した非けいれん性てんかん発作の検討

○大友 智, 荒井 啓晶, ジャ ウェンティン, 竹内 洋平

みやぎ県南中核病院脳神経外科

# P2-3-05 てんかん発作時に徐脈を呈し、その後 SUDEP を来たした症例

○小山 高明¹, 閨谷 直子¹, 小坏 将江¹, 山本 信二², 渡辺 章充³, 白井謙太郎³, 前原 健寿⁴

- 1土浦協同病院臨床検査部生理機能検査室,2土浦協同病院脳神経外科,3土浦協同病院小児科,
- 4東京医科歯科大学脳神経機能外科

# P2-3-06 硬膜下電極と SEEG の同時記録の試み

1朝霞台中央総合病院,2東京女子医科大学

#### 精神科疾患 11月30日(木) 14:40~15:46(展示・ポスター会場)

座長:岡崎 光俊(国立精神・神経医療研究センター病院精神科)

P2-3-07 脳梅毒, 大脳右半球障害により左側半側空間失認, 精神病症状を呈した一症例

〇鈴木 三夫  $^1$ ,石川 史人  $^1$ ,石川 玄子  $^1$ ,石川 雅枝  $^1$ ,中村 正明  $^1$ ,原田 元  $^2$ ,石川文之進  $^1$ 

1報徳会宇都宮病院,2脳波計量解析研究所

 P2-3-08 強迫性障害患者への症状誘発による脳波変化― LORETA cross-frequency coupling 解析を用いて―

 ○吉村 匡史¹, パスカル・マルキ ロベルト¹², 西田圭一郎¹, 北浦 祐一¹, 三井 浩³, 齊藤 幸子¹, 池田俊一郎¹⁴, 桂 功士¹, 上田紗津貴¹, 南 翔太¹, 磯谷 俊明¹⁵, 木下 利彦¹

<sup>1</sup> 関西医科大学精神神経科学教室, <sup>2</sup> チューリヒ大学精神科 KEY 研究所, <sup>3</sup> 瀬田川病院, <sup>4</sup> ベルン大学精神科精神神経生理学教室, <sup>5</sup> 四国大学看護学部看護学科脳とこころの研究室

# P2-3-09 ECT の経時的発作時脳波により、うつ状態の治療効果予測は可能か?

○東 英樹, 明智 龍男

名古屋市立大学医学部医学研究科精神、認知、行動医学分野

P2-3-10 NAT (Neural Activity Topolography) による認知症の判別に関する研究

○上野 雄文¹, 橋本 学¹, 久我 弘典¹, 織部 直弥¹, 中山 菜穂¹, 高尾 碧¹, 涌谷 陽介², 石井 賢二³, 小林 洋平⁴, 田中美枝子⁴, 武者 利光⁴

<sup>1</sup>国立病院機構肥前精神医療センター, <sup>2</sup>社会医療法人全仁会倉敷平成病院, <sup>3</sup>東京都健康長寿医療センター, <sup>4</sup>株式会社脳機能研究所

#### P2-3-11 統合失調症のフォワードモデルによる聴覚磁場応答の検討(第2報)

○岡崎 光俊1. 湯本 真人2. 金子 裕3

<sup>1</sup> 国立精神・神経医療研究センター病院精神科, <sup>2</sup> 東京大学大学院医学系研究科臨床病態検査医学分野, <sup>3</sup> 国立精神・神経医療研究センター病院脳神経外科

# 磁気刺激 1 11 月 30 日(木) 16:50 ~ 18:02 (展示・ポスター会場)

座長:川上 途行(慶應義塾大学医学部リハビリテーション医学教室)

# P2-4-01 ジストニアに対する rTMS・tDCS の review

○松本 英之1, 宇川 義一2

1日本赤十字社医療センター神経内科,2福島県立医科大学附属病院神経内科

# P2-4-02 連合性対刺激法 (paired associative stimulation, PAS) における誘導電流方向依存性の検討

〇佐々木拓也 ¹,小玉 聡 ¹,冨樫 尚彦 ¹,代田悠一郎 ¹,杉山 雄亮 ¹,宇川 義一 ¹・², 濱田 雅 ¹

1東京大学医学部神経内科,2福島県立医科大学医学部神経内科

#### P2-4-03 随意収縮下短時間 QPS の有効性に関する検討

〇入江 航生  $^1$ , 佐々木拓也  $^1$ , 冨樫 尚彦  $^1$ , 代田悠一郎  $^1$ , 小玉 聡  $^1$ , 杉山 雄亮  $^1$ , 徳重 真一  $^2$ . 宇川 義一  $^3$ . 濱田 雅  $^1$ 

<sup>1</sup> 東京大学大学院医学系研究科神経内科学教室, <sup>2</sup> 杏林大学医学部神経内科, <sup>3</sup> 福島県立医科大学医学部神経内科学講座

#### P2-4-04 他動運動中の皮質脊髄路興奮性の変動

〇佐々木亮樹  $^{1-3}$ , 立木 翔太  $^{1,2}$ , 宮口 翔太  $^{1}$ , 小島 翔  $^{1}$ , 齊藤 慧  $^{1}$ , 犬飼 康人  $^{1}$ , 正木 光裕  $^{1}$ , 大鶴 直史  $^{1}$ , 内山 真紀  $^{3}$ , 山崎 一徳  $^{3}$ , 大西 秀明  $^{1}$ 

1新潟医療福祉大学運動機能医科学研究所,2新潟医療福祉大学大学院,3新潟脳外科病院

#### P2-4-05 反復他動運動の duty cycle の有無が皮質脊髄路の興奮性に及ぼす影響

○立木 翔太 <sup>1, 2</sup>, 佐々木亮樹 <sup>1, 2</sup>, 宮口 翔太 <sup>1</sup>, 小島 翔 <sup>1</sup>, 齊藤 慧 <sup>1</sup>, 犬飼 康人 <sup>1</sup>, 正木 光裕 <sup>1</sup>, 大鶴 直史 <sup>1</sup>, 大西 秀明 <sup>1</sup>

1 新潟医療福祉大学運動機能医科学研究所, 2 新潟医療福祉大学大学院

#### P2-4-06 補足運動野に対する 1 Hz および 5 Hz 反復磁気刺激の影響の検討

〇小玉 聡, 佐々木拓也, 冨樫 尚彦, 杉山 雄亮, 代田悠一郎, 濱田 雅 東京大学医学部附属病院神経内科

# 磁気刺激 2 11 月 30 日 (木) 16:50 ~ 18:02 (展示・ポスター会場)

座長: 濱田 雅(東京大学医学部附属病院神経内科)

#### P2-4-07 運動前野に対する交流電流刺激に伴う一次運動野興奮性の時系列変化

○鈴木 誠¹、濱口 豊太¹、原 元彦¹、福田 倫也²

1埼玉県立大学保健医療福祉学部,2北里大学大学院医療系研究科

- P2-4-08  $\alpha$  波パワー値は MEP 振幅を予測する: オンライン脳波 -TMS による研究
  - ○緒方 勝也, 中薗 寿人, 林 隆太郎, 飛松 省三 九州大学大学院医学研究院臨床神経生理
- P2-4-09 10 Hz 経頭蓋交流電流刺激が触覚時間順序判別課題に及ぼす影響
  - ○上條 魁途¹, 大鶴 直史², 大槻 智史¹, 齊藤 慧², 大西 秀明¹
  - 1 新潟医療福祉大学医療技術学部理学療法学科, 2 新潟医療福祉大学運動機能医科学研究所
- P2-4-10 片側視覚野 TMS による 1 次運動野の可塑性誘導
  - ○林 隆太郎,緒方 勝也,中薗 寿人,飛松 省三

九州大学大学院医学研究院脳研臨床神経生理

- P2-4-11 経頭蓋ランダムノイズ刺激が皮質脊髄路興奮性および運動パフォーマンスへ与える影響 ○阿部 貴文¹, 宮口 翔太², 犬飼 康人², 大鶴 直史², 大西 秀明²
  - 1 新潟医療福祉大学医療技術学部理学療法学科, 2 新潟医療福祉大学運動機能医科学研究所
- P2-4-12 リアルタイム脳波解析とその状態に依存した脳磁気刺激によるヒト感覚運動脳波の機能理解
  ○武見 充晃 ¹-³。前田 剛²。正門 由久⁴。 Hartwig R Siebner³。 牛場 潤一⁵
  - <sup>1</sup>東京大学大学院教育学研究科身体教育学コース, <sup>2</sup>慶應義塾大学大学院理工学研究科, <sup>3</sup>コペンハーゲン大学 Danish Research Centre for Magnetic Resonance, <sup>4</sup>東海大学医学部リハビリテーション科,
  - 5 慶應義塾大学理工学部生命情報学科

#### リハビリテーション 2 11月30日(木) 16:50~18:02(展示・ポスター会場)

座長:長谷 公隆(関西医科大学附属病院リハビリテーション科)

- P2-5-01 一定間隔を意識して打った手拍子のリズム変動について
  - ○高橋 優基<sup>1</sup>, 前田 剛伸<sup>1</sup>, 藤原 聡<sup>1</sup>, 伊藤 正憲<sup>1</sup>, 嘉戸 直樹<sup>1</sup>, 鈴木 俊明<sup>2</sup>
    <sup>1</sup>神戸リハビリテーション福祉専門学校理学療法学科, <sup>2</sup>関西医療大学大学院保健医療学研究科
- P2-5-02 ロボットスーツ HAL 福祉用を用いた練習前後の下肢筋電図変化について
  - 〇田上 未来  $^{1.2}$  , 松田 雅弘  $^{1.5}$  ,倉山 太一  $^3$  ,福原 一郎  $^2$  ,新田 収  $^4$  ,甲斐 純夫  $^2$  ,根津 敦夫  $^5$
  - <sup>1</sup> 城西国際大学福祉総合学部理学療法学科, <sup>2</sup> 横浜療育医療センターリハビリテーション課, <sup>3</sup> 植草学園大学保健医療学部理学療法学科, <sup>4</sup> 首都大学東京大学院, <sup>5</sup> 横浜医療福祉センター港南
- P2-5-03 過敏性腸症候群の安静 EEG パターンは  $\alpha$  パワー%を指標とした前頭部機能結合が低い
  - ○濱口 豊太¹, 鈴木 誠¹, 原 元彦¹, 田山 淳²
  - 1埼玉県立大学保健医療福祉学部,2長崎大学大学院教育学研究科
- P2-5-04 嚥下音および舌骨上筋群筋電同時計測による小型低コストバイオフォードバック装置
  - ○岡崎俊太郎,村岡 慶裕,鈴木 里砂
  - 早稲田大学人間科学学術院
- P2-5-05 重度感覚障害を有する片麻痺者の麻痺側上肢に対する Hybrid Assistive Neuromuslar Stimulation Therapy の経験
  - ○阿部 薫1, 川上 途行2, 三輪 一馬1, 八代 英之1, 安部 雄洋1, 里宇 明元2

# リハビリテーション 3 11月30日(木) 16:50~18:02(展示・ポスター会場)

座長:水野 勝広(慶應義塾大学医学部リハビリテーション医学教室)

- P2-5-06 脳卒中患者の前脛骨筋に対するスマートフォンを利用した簡易筋電図バイオフィードバック 訓練の即時効果
  - ○鈴木 里砂1,2. 村岡 慶裕2,3. 岡崎俊太郎2,3
  - 1 常葉大学健康科学部静岡理学療法学科, 2 早稲田大学人間科学学術院, 3 国立病院機構村山医療センター臨床研究部医用生体工学研究室
- P2-5-07筋電図バイオフィードバック療法による肘周辺術後患者の筋出力自己調節能を示す指標の開発○高橋里奈 1,3, 佐野和史 2, 木村和正 4, 大関覚 2, 秋山洋輔 1, 石岡俊之 3,鈴木誠 3, 原元彦 3, 濱口豊太 3
  - <sup>1</sup> 獨協医科大学越谷病院リハビリテーションセンター, <sup>2</sup> 獨協医科大学越谷病院整形外科, <sup>3</sup> 埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科, <sup>4</sup> 越谷誠和病院整形外科
- P2-5-08急性期脳卒中片麻痺患者の筋萎縮予防における反復末梢性磁気刺激の効果○鈴木 啓太 <sup>1,2</sup>, 伊藤 智崇 <sup>1,2</sup>, 岡田 有司 <sup>2</sup>, 平岡 崇 <sup>1,3</sup>, 花山 耕三 <sup>3</sup>, 椿原 彰夫 <sup>1,3</sup><sup>1</sup>川崎医療福祉大学医療技術学部リハビリテーション学科, <sup>2</sup>川崎医科大学附属病院リハビリテー
- P2-5-09 健常人における補足運動野に対する経頭蓋直流電気刺激がバランスに与える影響 ○松田 雅弘<sup>1</sup>,万治 淳史<sup>2</sup>,高 尚均<sup>2</sup> <sup>1</sup>城西国際大学福祉総合学部理学療法学科,<sup>2</sup>埼玉みさと総合リハビリテーション病院

ションセンター.3川崎医科大学リハビリテーション医学教室

- P2-5-10 前脛骨筋に対する末梢神経連続パルス磁気刺激が脳卒中片麻痺患者の歩行に及ぼす影響 ○松田 雅弘¹, 倉山 太一², 田上 未来¹, 栗原 靖¹, 阿部 紀之³, 細矢 貴宏³, 網本 和⁴. 楠本 泰士⁵
  - <sup>1</sup> 城西国際大学福祉総合学部理学療法学科, <sup>2</sup> 植草学園大学保健医療学部 理学療法学科, <sup>3</sup> 袖ヶ浦さつき台病院, <sup>4</sup> 首都大学東京健康福祉学部, <sup>5</sup> 東京工科大学医療保健学部

# 運動調節,歩行分析 11月30日(木) 16:50~18:02(展示・ポスター会場)

座長:中馬 孝容(滋賀県立成人病センターリハビリテーション科)

- P2-6-01 経頭蓋交流電流刺激介入中の運動遂行機能の変化
  - ○宮口 翔太¹, 小島 翔¹, 立木 翔太¹², 齊藤 慧¹, 犬飼 康人¹, 正木 光裕¹, 大鶴 直史¹, 大西 秀明¹
  - 1新潟医療福祉大学運動機能医科学研究所.2新潟医療福祉大学大学院
- P2-6-02 機械的触覚刺激が手指運動機能と皮質脊髄路興奮性に及ぼす影響
  - ○小島 翔¹, 宮口 翔太¹, 立木 翔太¹², 齊藤 慧¹, 犬飼 康人¹, 正木 光裕¹, 大鶴 直史¹, 大西 秀明¹
  - 1 新潟医療福祉大学運動機能医科学研究所, 2 新潟医療福祉大学大学院
- P2-6-03 事前に獲得した内部モデルが新規課題の学習に与える影響─回転マウスを用いた追従課題に おける回転方向の違いによる検討─
  - ○岡田 紘佑¹, 高橋 良輔²³, 板口 典弘⁴, 奥山 航平¹, 金子 文成²³
  - 1慶應義塾大学医学部リハビリテーション医学教室、2札幌医科大学保健医療学部理学療法学第一講座、

<sup>3</sup> 札幌医科大学保健医療学部未来医療ニューロリハビリテーション研究開発部門, <sup>4</sup> 慶應義塾大学理 工学部システムデザイン工学科

- P2-6-04 経頭蓋交流電気刺激による潜在運動学習能力の調節―脳磁図を用いた検証―
  - ○菅田 陽怜¹, 八木 和広², 矢澤 省吾³, 長瀬 泰範⁴, 鶴田 和仁³, 池田 尊司⁵, 松下光次郎⁵, 河上 敬介¹
  - 1大分大学福祉健康科学部理学療法コース,2潤和会記念病院臨床検査室,3潤和会記念病院神経内科.
  - 4潤和会記念病院リハビリテーション療法部,5金沢大学子どものこころの発達研究センター,
  - 6 岐阜大学工学部機械工学科知能機械コース
- P2-6-05 運動練習が同側皮質脊髄路興奮性と運動機能に及ぼす影響
  - ○星 春輝<sup>1</sup>, 小島 翔 <sup>1,2</sup>, 宮口 翔太 <sup>1,2</sup>, 大鶴 直史 <sup>1,2</sup>, 大西 秀明 <sup>1,2</sup>
  - 1 新潟医療福祉大学医療技術学部理学療法学科,2 新潟医療福祉大学運動機能医科学研究所
- P2-6-06 パーキンソン病患者での足圧測定機能付きトレッドミルを用いた立位・歩行時の足圧分析
  - ○伊澤 奈々¹, 岩室 宏一², 谷 真美¹, 羽鳥 浩三¹, 服部 信孝³, 藤原 俊之¹
  - <sup>1</sup>順天堂大学リハビリテーション科, <sup>2</sup>順天堂大学運動障害疾患病態研究・治療講座, <sup>3</sup>順天堂大学 脳神経内科
- P2-6-07 リズム課題が PD 患者の歩行速度に与える即時効果
  - ○木村 大輔 1, 鈴木 啓太 1, 伊藤 智崇 1, 椿原 彰夫 2
  - 1川崎医療福祉大学医療技術学部リハビリテーション学科.2川崎医科大学リハビリテーション医学教室
- P2-6-08 維持期脳卒中後片麻痺者における関節変動性の疲労性変化
  - 〇出籠 結  $^1$ , 大畑 光司  $^1$ , 川崎詩歩未  $^1$ , 脇田 正徳  $^2$ , 福島 絢香  $^3$ , 木村 和夏  $^4$ , 大門 瑞希  $^1$ , 渡邉 怜美  $^1$ , 鶴田 晃啓  $^5$
  - <sup>1</sup>京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻, <sup>2</sup>関西医科大学附属病院, <sup>3</sup>関西リハビリテーション病院, <sup>4</sup>十条武田リハビリテーション病院, <sup>5</sup>京都大学医学部人間健康科学科
- P2-6-09 非接触無侵襲摂食嚥下機能評価装置 (NESSiE) を用いた嚥下時の喉頭挙上運動評価
  - ○山本五弥子, 花山 耕三
  - 川崎医科大学リハビリテーション医学
- P2-6-10 Opto-electronic plethysmography を用いた頚髄損傷患者の呼吸様式の運動学的検討
  - ○杉山 岳史1, 花山 耕三1, 古澤 一成2, 兵頭 昌樹3, 椿原 彰夫1,4
  - 1川崎医科大学医学部リハビリテーション医学教室.2吉備高原医療リハビリテーションセンター.
  - 3 伊勢原協同病院リハビリテーション科, 4 川崎医療福祉大学

# 事象関連電位など 12月1日(金) 10:20~11:32(展示・ポスター会場)

座長:稲垣 真澄(国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所知的障害研究部)

- P3-1-01 右利き左側頭葉損傷の 2 例の聴性 ERP の N1. P300 成分について
  - 〇石川文之進<sup>1</sup>, 鈴木 三夫<sup>1</sup>, 手塚 英夫<sup>1</sup>, 岡上 拓己<sup>1</sup>, 増渕 直幸<sup>1</sup>, 深見 忠典<sup>2</sup>, 加我 君孝<sup>3</sup>
  - 1報徳会宇都宮病院,2山形大学工学部,3東京医療センター・感覚器センター
- P3-1-02 皮質皮質間誘発電位で非典型 N1 反応を呈する電極の検討
  - ○迎 伸孝¹, 松本 理器², 小林 勝哉², 十河 正弥², 松橋 眞生³, 中江 卓郎⁴, 武山 博文⁵, 下竹 昭寬⁶, 山尾 幸広⁻, 菊池 隆幸⁻, 吉田 和道⁻, 飯原 弘二¹,

高橋 良輔2, 池田 昭夫6

<sup>1</sup>九州大学大学院医学研究院脳神経外科, <sup>2</sup>京都大学大学院医学研究科臨床神経学, <sup>3</sup>京都大学医学研究科附属脳機能総合研究センター, <sup>4</sup>滋賀県立成人病センター脳神経外科, <sup>5</sup>京都大学大学院医学研究科呼吸管理睡眠制御学, <sup>6</sup>京都大学大学院医学研究科でんかん・運動異常生理学, <sup>7</sup>京都大学大学院医学研究科脳神経外科学

P3-1-03 健常者のミスマッチ陰性電位に与えるオキシトシンの影響についての検討

〇落合 晴香  $^{1,2}$ , 菅野 和子  $^2$ , 星野 大  $^2$ , 和田 知紘  $^2$ , 刑部 有祐  $^2$ , 堀越 翔  $^2$ , 志賀 哲也  $^2$ , 三浦 至  $^2$ , 矢部 博興  $^2$ 

1針生ヶ丘病院, 2福島県立医科大学神経精神医学講座

P3-1-04 皮質脳波を用いた mismatch negativity (MMN) の構成要素に関する検討

○石下 洋平¹-³, 國井 尚人¹, 嶋田勢二郎¹, 井林 賢志¹, 多田真理子², 切原 賢治², 宇賀 貴紀³. 笠井 清登³. 斉藤 延人¹

<sup>1</sup> 東京大学医学部附属病院脳神経外科,<sup>2</sup> 東京大学医学部精神神経科,<sup>3</sup> 山梨大学医学部生理学講座 統合生理学教室

P3-1-05 言語音連続刺激の欠落部がミスマッチ陰性電位 (MMN) に与える影響

〇星野 大,松岡 貴志,板垣俊太郎,志賀 哲也,菅野 和子,野崎 途也,刑部 有祐, 疋田 雅之,浅野 聡子,伊藤 典和,和田 知紘,矢部 博興 福島県立医科大学医学部神経精神医学講座

P3-1-06 成人期注意欠陥 / 多動障害患者における塩酸メチルフェニデート徐放薬の投薬前後の聴覚事 象関連電位 P300 成分の変化

〇和田 知紘, 畠山 毅, 星野 大, 菅野 和子, 刑部 有祐, 野崎 途也, 浅野 聡子, 志賀 哲也, 疋田 雅之, 板垣俊太郎, 松岡 貴志, 矢部 博興 福島県立医科大学医学部神経精神医学講座

P3-1-07 聴性中間潜時反応は持続長変化の認知を反映するか

○刑部 有祐,志賀 哲也,星野 大,菅野 和子,和田 知紘,伊藤 典和,浅野 聡子,野崎 途也,疋田 雅之,板垣俊太郎,松岡 貴志,矢部 博興 福島県立医科大学神経精神医学講座

P3-1-08 老年期の情動関連視覚誘発事象関連電位 P300 成分および MRI-vbSEE 解析の特性

○浅海 靖恵 1,2、森田喜一郎 2-4、大川 順次 2,5、小路 純央 2,3

<sup>1</sup> 大分大学福祉健康科学部福祉健康科学科, <sup>2</sup> 久留米大学高次脳疾患研究所, <sup>3</sup> 久留米大学医学部精神神経科学教室, <sup>4</sup> 中村病院, <sup>5</sup> 大川病院

P3-1-09 定型発達成人を対象にした刺激特性の異なる Stop-signal 課題を用いた反応制御過程の検討 ○中野 泰伺<sup>1</sup>、 岡崎 慎治<sup>2</sup>

1 筑波大学人間総合科学研究科. 2 筑波大学人間系

P3-1-10 事象関連電位を用いた BGM による言語処理への干渉効果と性格傾向の検討

○正岡 汐里¹, 増田 愛美², 片岡 祥愛³, 軍司 敦子⁴⁵

<sup>1</sup> 東京大学大学院学際情報学府学際情報学専攻, <sup>2</sup> 神奈川県立金沢養護学校, <sup>3</sup> 横浜国立大学教育学部卒業生, <sup>4</sup> 横浜国立大学教育学部, <sup>5</sup> 国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所/脳病態統合イメージングセンター

- P3-1-11 神経回路網シミュレーションにおける刺激位置の識別に要する学習回数と Hebb 則による伝播経路の短縮
  - ○佐久間 俊1, 西谷 陽志2, 水野(松本)由子1, 田村 進一3
  - <sup>1</sup> 兵庫県立大学大学院応用情報科学研究科, <sup>2</sup> 大阪大学医学系研究科, <sup>3</sup>NBL 研究所

# 磁気刺激 3 12 月 1 日 (金) 10:20 ~ 11:32 (展示・ポスター会場)

座長: 花島 律子(鳥取大学医学部医学科脳神経医科学講座脳神経内科学分野)

- P3-2-01 視神経脊髄炎と多発性硬化症の経頭蓋磁気刺激検査法による比較検討
  - ○成川 真也, 石塚 慶太, 吉田 典史, 山鹿 哲郎, 橋本 ばく, 宮内 敦生, 古谷真由美, 田中 覚, 鈴木 理人, 斎藤あかね, 原 渉, 田島 孝士, 久保田昭洋, 伊崎 祥子,

王子 聪. 傳法 倫久. 深浦 彦彰. 野村 恭一

埼玉医科大学総合医療センター神経内科

- P3-2-02 難治性双極性うつ病に対する反復経頭蓋磁気刺激 (rTMS) の有効性の検討
  - ○松田 勇紀¹, 関谷 純平², 戸口 裕介¹, 鬼頭 伸輔¹
  - 1国立精神・神経医療研究センター第一精神診療部,2根岸病院
- P3-2-03 視覚誘導性自己運動錯覚中の皮質脊髄路興奮性と短潜時皮質内抑制の関係
  - ○高橋 良輔 1.2, 金子 文成 1, 阿部 大豊 2, 柴田恵理子 1
  - <sup>1</sup> 札幌医科大学保健医療学部理学療法学第一講座, <sup>2</sup> 社会福祉士法人函館厚生院函館中央病院リハビリテーション科
- P3-2-04 TMS を用いたニューロフィードバックによる抑制性神経活動の制御
  - ○小金丸聡子¹. 美馬 達哉²
  - 1北海道大学病院リハビリテーション科,2立命館大学
- P3-2-05 小脳経頭蓋磁気刺激の脊髄反射への影響―純粋小脳型の脊髄小脳失調症症例における検討―
  - ○松木 明好 1. 菊地 豊 2. 兼子 健汰 3. 世古 悠太 3. 小田垣雅人 4
  - <sup>1</sup>四條畷学園大学リハビリテーション学部, <sup>2</sup>脳血管研究所美原記念病院神経難病リハビリテーション科, <sup>3</sup>前橋工科大学大学院, <sup>4</sup>前橋工科大学
- P3-2-06 三次元レーザスキャナを用いた TMS 刺激部位推定システムの開発
  - ○木村 岳裕¹. 廣永 成人². 光藤 崇子². 軍司 敦子³.⁴. 岩田 誠¹
  - <sup>1</sup> 高知工科大学総合研究所, <sup>2</sup> 九州大学大学院医学研究院脳神経病研究施設臨床神経生理学, <sup>3</sup> 横浜 国立大学教育学研究科, <sup>4</sup> 国立精神・神経医療研究センター

# 磁気刺激 4 12 月 1 日(金) 10:20 ~ 11:32 (展示・ポスター会場)

座長:榎本 博之(福島県立医科大学神経内科学講座)

P3-2-07 中枢性脳卒中後疼痛に対する反復経頭蓋磁気刺激による機能的結合の変化

〇細見 晃一  $^{1.2}$ , 清水 豪士  $^{1-3}$ , 圓尾 知之  $^{1-3}$ , 渡邉 嘉之  $^4$ , 寒 重之  $^5$ , 小山 哲男  $^6$ , 眞野 智生  $^{1.2}$ , Khoo Hui Ming  $^{2.7}$ , 谷 直樹  $^{2.8}$ , 貴島 晴彦  $^2$ , 齋藤 洋一  $^{1.2}$ 

- 1大阪大学大学院医学系研究科脳神経機能再生学,2大阪大学大学院医学系研究科脳神経外科学,
- <sup>3</sup>大手前病院脳神経外科,<sup>4</sup>大阪大学大学院医学系研究科放射線医学,<sup>5</sup>大阪大学大学院医学系研究科疼痛医学寄附講座,<sup>6</sup>西宮協立脳神経外科病院リハビリテーション科,<sup>7</sup>Montreal Neurological Institute,<sup>8</sup>大阪急性期・総合医療センター脳神経外科

P3-2-08 三角筋における経頭蓋磁気刺激による運動誘発電位の再テスト法による信頼性の検討 ○平本 美帆,川上 途行,奥山 航平,辻本 憲吾,岡田 紘佑,水野 勝広,赤星 和人, 里宇 明元

慶應義塾大学医学部リハビリテーション医学教室

ポーツ学分野

- P3-2-09 一過性の低強度有酸素性運動による一次運動野の上肢および下肢領域の抑制機能の変化 ○山崎 雄大 <sup>1,2</sup>,佐藤 大輔 <sup>1,3</sup>,山代 幸哉 <sup>1,3</sup>,中野 沙紀 <sup>1,5</sup>,大西 秀明 <sup>1,4</sup>,丸山 敦夫 <sup>1,3</sup> <sup>1</sup> 新潟医療福祉大学運動機能医科学研究所,<sup>2</sup> 新潟医療福祉大学大学院医療福祉学研究科,<sup>3</sup> 新潟医療福祉大学健康スポーツ学科,<sup>4</sup> 新潟医療福祉大学理学療法学科,<sup>5</sup> 新潟医療福祉大学大学院健康ス
- P3-2-10 下肢一次運動野に対する iTBS 先行刺激は patterned electrical stimulation による脊髄可塑性 を促進する
  - ○山口 智史 1-3, 藤原 俊之 4, 里宇 明元 3, Huang Ying-Zu<sup>5</sup>
  - <sup>1</sup> 山形県立保健医療大学保健医療学部理学療法学科, <sup>2</sup> 日本学術振興会海外特別研究員(University of Copenhagen), <sup>3</sup> 慶應義塾大学医学部リハビリテーション医学教室, <sup>4</sup> 順天堂大学大学院医学研究科リハビリテーション医学, <sup>5</sup>Chang Gung Memorial Hospital
- P3-2-11 一次運動野への Quadripulse stimulation (QPS) による可塑性誘導
  - ○富樫 尚彦 ¹,²,佐々木拓也 ¹,代田悠一郎 ¹,濱田 雅 ¹,海田 賢一 ²,池脇 克則 ² ¹ 東京大学病院神経内科,² 防衛医大病院抗加齢血管内科・神経内科
- P3-2-12 統合失調症患者の背外側前頭前野における GABA<sub>A</sub> 受容体及びグルタミン酸受容体介在型神 経生理機能
  - ○野田 賀大 $^1$ , バー メラ $^2$ , ゾモロッディ レザ $^2$ , ダスカラキス ザフィリス $^2$ , ブランバーガー ダニエル $^2$
  - 1慶應義塾大学医学部精神・神経科学、2トロント大学精神科 CAMH

#### 脳波一般 1 12 月 1 日 (金) 10:20 ~ 11:32 (展示・ポスター会場)

座長: 荒木 敦(大阪府済生会野江病院小児科)

- P3-3-01 てんかん性異常波持続時間の違いにおける脳波の部位間関連性の特徴抽出 ○山口 梢,カーペルス スティーブンエムエー,猪口 祐次,水野(松本)由子 兵庫県立大学大学院応用情報科学研究科
- P3-3-02 てんかん患者の脳内部位間関連性とスモールワールドネットワークの類似性 ○カーペルス スティーブンエムエー,山口 梢,水野(松本)由子 兵庫県立大学大学院応用情報科学研究科
- P3-3-03 脳波データの brain functional connectivity network (BFCN) における表情刺激の影響

  ○渡邊 朝子、山崎 敏正

  九州工業大学大学院情報工学府学際情報工学専攻
- P3-3-04 計算課題時における  $\theta$ ,  $\alpha$  オシレーションの機能的局在と連結
  - ○北浦 祐一¹, 西田圭一郎¹, 池田俊一郎¹, 桂 功士¹, 上田紗津貴¹, 吉村 匡史¹, ロベルト パスカルマルキ¹². 木下 利彦¹
  - 1 関西医科大学精神神経科学教室, 2 チューリッヒ大学 精神科 KEY 研究所

#### P3-3-05 情動ストレス負荷における脳波と心拍変動の経時的変化の相関解析

○猪口 祐次, 山口 梢, 佐久間 俊, カーペルス スティーブンエムエー, 水野(松本)由子

兵庫県立大学大学院応用情報科学研究科

#### P3-3-06 法的脳死判定を実施した 9 症例の脳波記録の技術的問題点

○赤堀つぐみ<sup>1</sup>, 木間 夕子<sup>1</sup>, 喜島 康雄<sup>1</sup>, 五十嵐公江<sup>1</sup>, 積田 雅央<sup>1</sup>, 杣谷 育子<sup>1</sup>, 綾部 裕子<sup>1</sup>, 石橋 雪乃<sup>1</sup>, 大野木勝幸<sup>1</sup>, 林 宗博<sup>2</sup>, 鈴木 一郎<sup>3</sup>, 松本 英之<sup>4</sup>

<sup>1</sup>日本赤十字社医療センター検査部, <sup>2</sup>日本赤十字社医療センター救急科, <sup>3</sup>日本赤十字社医療センター 脳神経外科, <sup>4</sup>日本赤十字社医療センター神経内科

# 脳波一般 2 12 月 1 日 (金) 10:20 ~ 11:32 (展示・ポスター会場)

座長:太田 克也(恩田第2病院)

- P3-3-07 Peri-ictal 期の脳波上の一側性周期性放電(LPDs)からの evolution の 5 例
  - ○下園 孝治¹, 中本 祐子², 加藤 志都², 日野恵理子², 毛利 祐子²
  - 1 健和会大手町病院内科, 2 健和会大手町病院生理検査室
- P3-3-08 検査技師が行う脳波検査が有用であった辺縁系脳炎の一例
  - ○三上 恵子¹, 菅田 美穂¹, 水川 周子¹, 山下 美穂¹, 藤 香¹, 野口 秀樹¹, 筑地日出文¹, 森 仁²
  - 1倉敷中央病院臨床検査技術部生理検査室,2倉敷中央病院神経内科
- P3-3-09 単純ヘルペスウイルス 2 型 (HSV-2) の再活性化により発症した単純ヘルペス脳炎を脳波検 査にて追えた一例
  - 〇岡崎 愛志¹, 池田 有利¹, 西村 圭司¹, 大西  $\sharp$ ¹, 池本 敏行¹, 岡田 仁克¹, 吉本 幸世², 宇野田喜一²
  - 1大阪医科大学附属病院中央検査部. 2大阪医科大学内科学 IV·神経内科
- P3-3-10 子宮頸がんワクチン関連神経免疫異常症候群における脳波所見

○森 仁

倉敷中央病院神経内科

- P3-3-11 棘徐波複合,多発性焦点性棘波,徐波群発が頻発するてんかん,重度精神遅滞併発例における発作性異常波と精神症状の維持的変化について
  - ○菊池 貞雄

医療法人社団幸悠会鈴木慈光病院

# 筋電図・超音波 1 12 月 1 日 (金) 14:00 ~ 15:00 (展示・ポスター会場)

座長:塚本 浩(帝京大学医療技術学部臨床検査学科)

P3-4-01 筋萎縮性側索硬化症における線維束性収縮と軸索興奮性の関係

1 千葉大学大学院医学研究院神経内科学, 2 東京都立神経病院脳神経内科, 3 京都府立医科大学神経内科

- P3-4-02 筋電図検査が再発の早期診断に有用だった悪性リンパ腫の一例
  - ○平田 伸二<sup>1</sup>, 大崎 裕亮<sup>2</sup>, 高松 直子<sup>1,2</sup>, 織田 雅也<sup>1</sup>, 伊藤 聖<sup>1</sup>, 和泉 唯信<sup>1,2</sup>
    <sup>1</sup>三次神経内科クリニック花の里. <sup>2</sup> 徳島大学神経内科
- P3-4-03 頸椎症性神経根症例からの上肢筋の C5・C6・C7 筋節支配の推定
  - ○古川 裕一¹, 宮地 洋輔¹, 角谷 彰子¹², 千葉 隆司¹, 園生 雅弘¹¹帝京大学医学部神経内科.²防衛医科大学校神経内科学講座
- P3-4-04 針筋電図と超音波検査のハイブリッド記録装置による fasciculation potential の検出

○関口 兼司

神戸大学大学院医学研究科神経内科

- P3-4-05 傍脊柱筋針筋電図における超音波ガイドの正確性, 安全性の検討
  - ○渡部 俊介, 野田 佳克, 関口 兼司, 戸田 達史

神戸大学大学院医学研究科神経内科学

# 筋電図・超音波 2 12 月 1 日 (金) 14:00 ~ 15:00 (展示・ポスター会場)

座長:三澤 園子(千葉大学大学院医学研究院神経内科学)

- P3-4-06 手根管症候群において神経伝導検査が重症評価症例の神経エコー所見
  - ○津田寿美枝¹, 長山佳代子¹, 永井 佑茉¹, 酒井 鮎子¹, 土橋 実季¹, 伊賀田元気¹, 佐藤 琢哉³. 笹 益雄²

1 聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院臨床検査部,2 聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院整形外科,3 聖マリアンナ医科大学整形外科学講座

- P3-4-07 呼吸筋障害を超音波検査にて評価し得た Ullrich 型先天性筋ジストロフィーの一例
  - 〇松浦 由佳 ¹,大栗 聖由 ¹,青江 康貴 ¹,小川 絢女 ¹,恩田 栞菜 ¹,佐藤 研吾 ¹, 大前 登典 ²,廣岡 保明 ¹,前垣 義弘 ²
  - 1鳥取大学医学部保健学科病態検査学講座,2鳥取大学医学部脳神経小児科
- P3-4-08 筋疾患における横隔膜超音波検査の有用性
  - ○野田 佳克 1.2、関口 兼司 2、古東 秀介 2、苅田 典生 2.3、戸田 達史 2
  - 1中田医院,2神戸大学大学院医学研究科神経内科学分野,3医療法人社団かけはし会 脳神経内科 くすのき診療所
- P3-4-09 筋萎縮性側索硬化症における筋超音波検査による fasciculation 検出の検討
  - ○青江 康貴¹, 佐藤 研吾¹, 小川 絢女¹, 恩田 栞菜¹, 松浦 由佳¹, 大栗 聖由¹, 渡辺 保裕², 花島 律子², 廣岡 保明¹
  - 1鳥取大学医学部保健学科病態検査学講座,2鳥取大学医学部附属病院脳神経内科
- P3-4-10 健常人における末梢神経エコー所見と神経伝導検査所見の検討

○塚本 浩 1,2

1 帝京大学医療技術学部臨床検査学科, 2 帝京大学医学部附属病院神経内科

# 誘発電位一般 1 12 月 1 日(金) 14:00 ~ 15:00(展示・ポスター会場)

座長:片山 雅史(国際医療福祉大学福岡保健医療学部)

- P3-5-01 術中神経モニタリングにおけるチェックリストの運用と安全管理の現状について
  - ○高谷 恒範¹, 本山 靖², 山本さよみ¹, 山 正晴¹, 竹島 靖浩², 松田 良介²,

重松 英樹3, 林 浩伸4, 中瀬 裕之2, 川口 昌彦4

<sup>1</sup> 奈良県立医科大学附属病院中央臨床検査部, <sup>2</sup> 奈良県立医科大学脳神経外科, <sup>3</sup> 奈良県立医科大学 整形外科, <sup>4</sup> 奈良県立医科大学麻酔科

- P3-5-02 刺激提示耳無作為化と感覚様相間注意時における ABR 両耳間相互作用の再現性
  - ○池田 一成

東京学芸大学教育実践研究支援センター

- P3-5-03 健常者の模擬計測による人工内耳装用者の聴覚機能検査の可能性の検討
  - ○春田 康博,樋口 正法,小山 大介,上原 弦 金沢工業大学先端電子技術応用研究所
- P3-5-04 聴性定常反応に及ぼす音刺激変化の影響
  - ○元村 英史¹, 乾 幸二²³, 西原 真理⁴, 柿木 隆介³, 岡田 元宏¹
  - <sup>1</sup> 三重大学大学院医学系研究科精神神経科学, <sup>2</sup> 愛知県心身障害者コロニー発達障害研究所機能発達 学部, <sup>3</sup> 生理学研究所統合生理研究部門, <sup>4</sup> 愛知医科大学学際的痛みセンター
- P3-5-05 異なる先行刺激による聴覚変化関連脳活動の抑制について
  - 〇藤井  $\mathbb{Z}^1$ , 元村 英史  $^2$ , 白本 裕平  $^1$ , 樋口 惠一  $^1$ , 大沼 秀知  $^1$ , 森本 誠  $^1$ , 岡田 元宏  $^2$ , 中谷 中  $^1$
  - 1三重大学医学部附属病院中央検査部,2三重大学大学院医学系研究科精神神経科学分野

# 誘発電位一般 2 12 月 1 日(金) 14:00 ~ 15:00(展示・ポスター会場)

座長:湯本 真人(東京大学大学院医学系研究科病態診断医学講座)

- P3-5-06 指尖への末梢電気刺激後に生じる触覚方位弁別能力向上に Paired pulse inhibition の減弱が 関与する

  - <sup>1</sup> 新潟医療福祉大学理学療法学科, <sup>2</sup> 新潟医療福祉大学運動機能医科学研究所, <sup>3</sup> 新潟医療福祉大学 大学院医療福祉学研究科
- P3-5-07 表皮内刺激装置を用いたニューロパチーの病態評価について
  - ○柴田 由加<sup>1</sup>, 西原 真理<sup>3</sup>, 山羽 亜実<sup>1</sup>, 神谷 妙子<sup>1</sup>, 竹内 伸行<sup>2</sup>, 牛田 享宏<sup>3</sup>
    <sup>1</sup>愛知医科大学中央臨床検査部, <sup>2</sup>愛知医科大学医学部精神科学講座, <sup>3</sup>愛知医科大学医学部学際的 痛みセンター
- P3-5-08 音楽による運動関連脳電位の増大に関与する要因の検討
  - ○中島 淑恵¹, 美馬 達哉², 田所 良之¹
  - 1 東京医科大学医学部看護学科, 2 立命館大学大学院先端総合学術研究科
- P3-5-09 二重課題下での注意配分に対する動作課題練習効果の検討:脳磁図を用いた報告
  - ○友井 雅浩¹, 中川 慧¹, 猪村 剛史¹, 黒瀬 智之¹, 大塚 貴志¹, 城戸 皓輝¹, 白尾 拓也¹, 橋詰 顕². 栗栖 薫². 弓削 類¹
  - <sup>1</sup> 広島大学大学院医歯薬保健学研究科生体環境適応科学研究室, <sup>2</sup> 広島大学大学院医歯薬保健学研究 科脳神経外科学教室

- P3-5-10 痛み共感時の皮質領域間機能結合度: 脳磁図によるネットワーク解析
  - ○緒方 勝也¹, 上原 平¹, 本山 嘉正², 飛松 省三¹
  - 1九州大学大学院医学研究院臨床神経生理,2九州大学麻酔·蘇生学

# 体性感覚誘発反応など 12月1日(金) 14:00~15:00(展示・ポスター会場)

座長:尾﨑 勇(青森県立保健大学健康科学部)

- P3-6-01 一次運動野に対する静磁場刺激による痛覚神経刺激誘発電位の変化
  - ○桐本 光¹, 田巻 弘之², 大鶴 直史², 山代 幸哉², 大西 秀明²
  - 1広島大学大学院医歯薬保健学研究科,2新潟医療福祉大学運動機能医科学研究所
- P3-6-02 筋萎縮性側索硬化症における体性感覚誘発電位皮質成分の増高は生命予後の予測因子である ○清水 俊夫 <sup>1,2</sup>,木田 耕太 <sup>1</sup>,木村 英紀 <sup>1</sup>,上山 勉 <sup>1</sup>,山崎 寿洋 <sup>1</sup>,中山 優季 <sup>3</sup>, 川田 明広 <sup>1</sup>,磯崎 英治 <sup>1</sup>,宇川 義一 <sup>2</sup>
  - <sup>1</sup> 東京都立神経病院脳神経内科, <sup>2</sup>福島県立医科大学神経内科, <sup>3</sup>東京都医学総合研究所 ALS ケアプロジェクト
- P3-6-03 神経磁界計測 (Magnetoneurography) による尺骨神経刺激後の腕神経叢部神経活動の可視化 ○渡部 泰士 <sup>1,2</sup>, 川端 茂徳 <sup>3</sup>, 佐々木 亨 <sup>2</sup>, 牛尾 修太 <sup>2</sup>, 赤座 実穂 <sup>4</sup>, 尾崎 勇 <sup>5</sup>, 関原 謙介 <sup>3</sup>, 足立 善昭 <sup>6</sup>, 大川 淳 <sup>2</sup>
  - <sup>1</sup>株式会社リコーリコー未来技術研究所, <sup>2</sup>東京医科歯科大学大学院整形外科学分野, <sup>3</sup>東京医科歯科大学先端技術医療応用学講座, <sup>4</sup>東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科生命機能情報解析学分野, <sup>5</sup>青森県立保健大学健康科学部, <sup>6</sup>金沢工業大学先端電子技術応用研究所
- P3-6-04 NMOSD の臨床的特徴と脛骨神経 SSEPs 検査の診断的有用性
  - ○藤井 裕樹¹, 黒川 勝己¹, 林 正裕¹, 立山 佳祐¹, 石橋はるか¹, 杉本 太路¹, 園生 雅弘², 山脇 健盛¹
  - 1広島市立広島市民病院脳神経内科,2帝京大学医学部神経内科学講座
- P3-6-05 手掌ボール回転課題時における体性感覚誘発磁場の変動
  - ○和坂 俊昭 1.2、木田 哲夫 2、柿木 隆介 2
  - 1名古屋工業大学工学研究科,2生理学研究所
- P3-6-06 体性感覚誘発磁界と刺激前皮質活動との関係
  - ○大西 秀明 <sup>1,2</sup>,大鶴 直史 <sup>1,2</sup>,小島 翔 <sup>1,2</sup>,宮口 翔太 <sup>1,2</sup>,白水 洋史 <sup>3</sup>,亀山 茂樹 <sup>3</sup> <sup>1</sup> 新潟医療福祉大学運動機能医科学研究所,<sup>2</sup> 新潟医療福祉大学医療技術学部理学療法学科,<sup>3</sup> 国立病院機構西新潟中央病院
- P3-6-07 一次体性感覚野における Paired pulse inhibition と破局的思考の関連
  - ○大鶴 直史¹, 小島 翔¹, 宮口 翔太¹, 立木 翔太², 齊藤 慧¹, 犬飼 康人¹, 正木 光裕¹, 大西 秀明¹
  - 1 新潟医療福祉大学運動機能医科学研究所, 2 新潟医療福祉大学大学院
- P3-6-08 体性感覚系と運動系の干渉作用における選択性:脳磁図による検証
  - ○木田 哲夫 1.2, 田中 絵実 3.4, 柿木 隆介 1.2
  - 1 生理学研究所システム脳科学研究領域統合生理研究部門, 2 総合研究大学院大学生命科学研究科生理科学専攻, 3 名古屋大学脳とこころの研究センター, 4 日本学術振興会